

1年目中小企業診断士の意識・実態調査 2008 集計表

調査目的: 登録1年目の診断士に対して行う、もっとも大規模な実態、意識調査であり、毎年実施している。
具体的には以下のような内容の調査を行う。
* 新入会員の診断士のプロフィール、診断活動を把握する
* 企業内診断士の資格活用状況、独立への関心・動機・障害を分析する
* 新入会の目指す状態と、その状態に近づくために、障害となっている要因はなにか
中小企業診断士の新制度について、ポイントの取得状況とその方法を探り、更新制度に対するニーズを把握する。
新入会員の中小企業診断協会に対するニーズ、満足度を分析し、協会の方向性などの提案につなげる。

対象者: 中小企業診断協会東京支部 H20年度登録者

調査方法: メールによる調査表の送付
送付総数 335 件

実査: 2009年2月2日～2月23日 (一部回収期間延長: ~2008年3月9日)

回収数: 120 件 回収率: 36%

有効数: 120 件

実施にあたって: 以下の3つのカテゴリに分けて集計を行い、カテゴリによる違いを把握する。
・企業内診断士で独立の計画あり
・企業内診断士で独立を検討中
・企業内診断士で独立の計画なし
・独立診断士

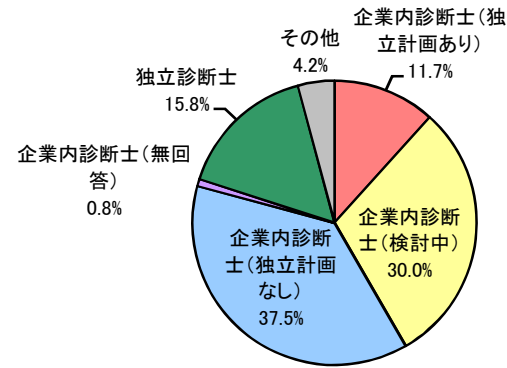
■ 数表の見方
上段:実数
下段:%

120
100%

■属性1:診断士区分

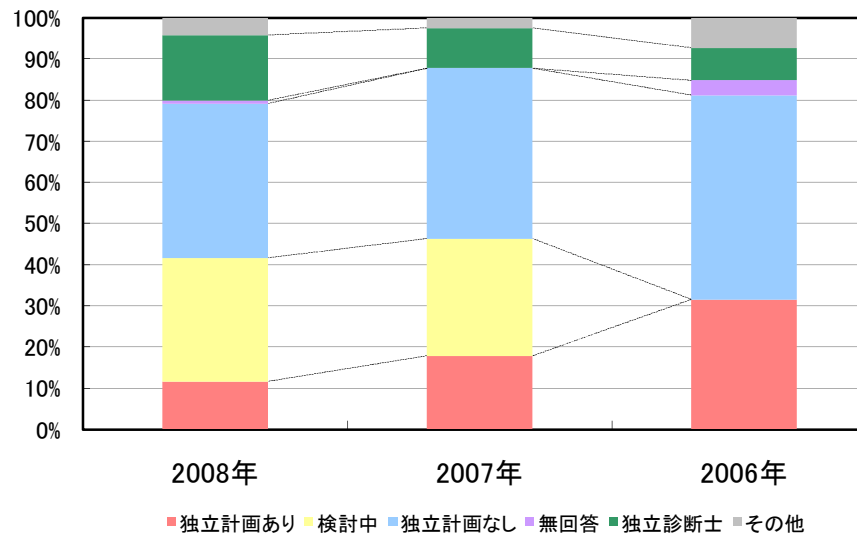
	2008年	2007年	2006年
全体	120 100.0%	123 100.0%	162 100%
企業内診断士	96 80.0%	108 87.8%	137 84.6%
独立診断士	19 15.8%	12 9.8%	13 8.0%
その他	5 4.2%	3 2.4%	12 7.4%

その他:学生、独立に向け準備中(2)、他士業で独立している、勤務しているが自由に活動可



■3-6「企業内診断士」を独立意向に分類

		2008年	2007年	2006年
全体		120 100%	123 100%	162 100%
① 企業内診断士	企業内診断士	96 80.0%	108 87.8%	137 84.6%
	独立計画あり	14 11.7%	22 17.9%	52 32.1%
	検討中	36 30.0%	35 28.5%	- -
	独立計画なし	45 37.5%	51 41.5%	82 50.6%
	無回答	1 0.8%	0 0.0%	6 3.7%
	② 独立診断士	19 15.8%	12 9.8%	13 8.0%
③ その他	5 4.2%	3 2.4%	12 7.4%	

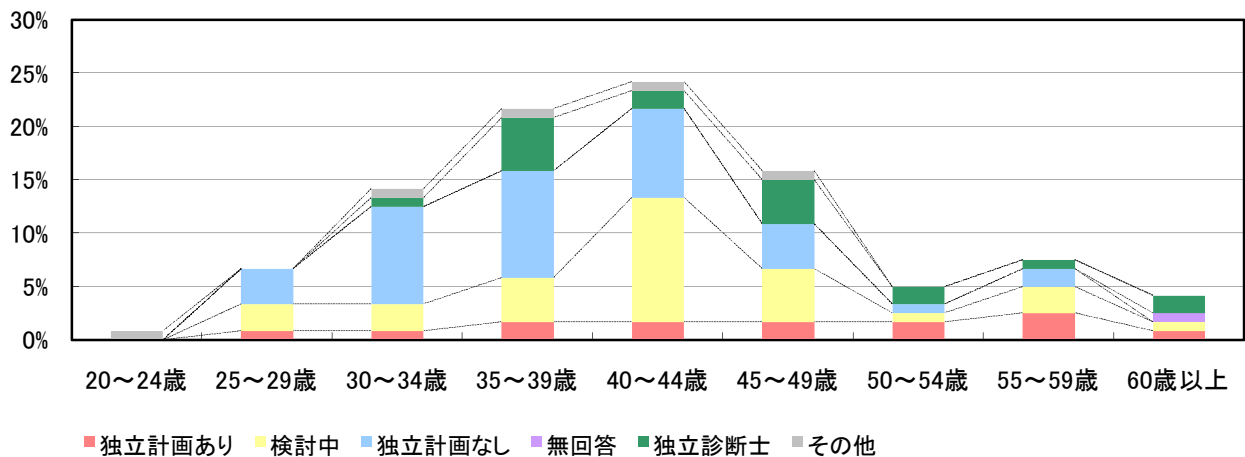


- ・企業内診断士が80%であり、例年通り高い割合を占めている。
- ・「独立の計画あり」は潜在的な「検討中」も含めると42%と4割強が独立を意識している。
- ・一方で、「独立の計画なし」と明確に回答した層も4割弱あり、独立意識せず資格を取得している層も存在する。

■属性2: 年齢

	全体	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳以上	
全体 (n=120)	120 100.0%	1 0.8%	8 6.7%	17 14.2%	26 21.7%	29 24.2%	19 15.8%	6 5.0%	9 7.5%	5 4.2%	
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	0 0.0%	8 6.7%	15 12.5%	19 15.8%	26 21.7%	13 10.8%	4 3.3%	8 6.7%	3 2.5%	
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%	2 1.7%	2 1.7%	2 1.7%	2 1.7%	3 2.5%	1 0.8%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	0 0.0%	3 2.5%	3 2.5%	5 4.2%	14 11.7%	6 5.0%	1 0.8%	3 2.5%	1 0.8%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	0 0.0%	4 3.3%	11 9.2%	12 10.0%	10 8.3%	5 4.2%	1 0.8%	2 1.7%	0 0.0%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	6 5.0%	2 1.7%	5 4.2%	2 1.7%	1 0.8%	2 1.7%	
その他 (n=5)	5 4.2%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	

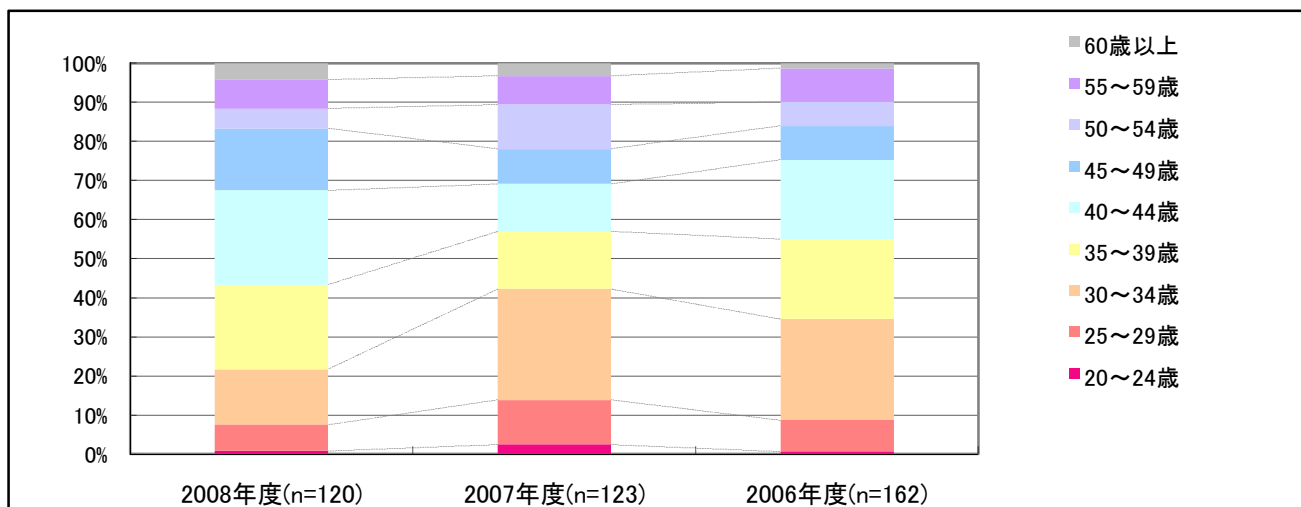
- ・年齢は多い順から40～44歳(29人、24%)、35～39歳(26人、22%)であり、35～44歳で46%を占めている。
- ・独立意向別に見ると、「独立計画あり」は、55～59歳で3名だが、それ以外の世代ではいずれも1～2人である。
- ・独立「検討中」の割合をみると、40～44歳で急増している。



■属性2: 年齢

	全体	20歳以下	25歳以下	30歳以下	35歳以下	40歳以下	45歳以下	50歳以下	55歳以下	60歳以上
2008年度 (n=120)	120 100.0%	1 0.8%	8 6.7%	17 14.2%	26 21.7%	29 24.2%	19 15.8%	6 5.0%	9 7.5%	5 4.2%
2007年度 (n=123)	123 100.0%	3 2.4%	14 11.4%	35 28.5%	18 14.6%	15 12.2%	11 8.9%	14 11.4%	9 7.3%	4 3.3%
2006年度 (n=162)	162 100.0%	1 0.6%	13 8.0%	42 25.9%	33 20.4%	33 20.4%	14 8.6%	10 6.2%	14 8.6%	2 1.2%

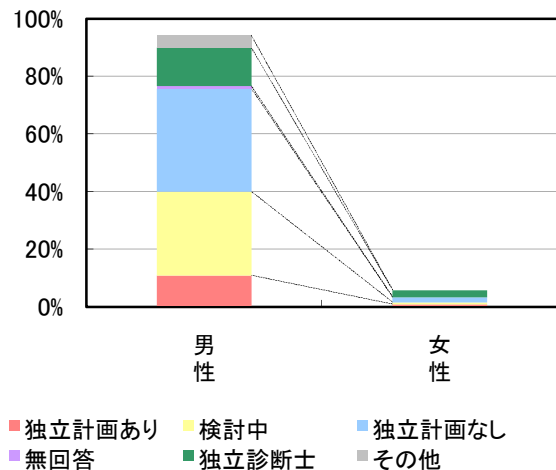
- ・2008年度は、2006年、2007年と比較して、年齢層が高い傾向がある。
- ・昨年度と比較すると、～34歳が減少する一方で、35歳以上は概ね増加している。



■属性3:性別

		全体	男性	女性
全体 (n=120)		120 100%	113 94.2%	7 5.8%
企業内全体 (n=96)		96 80.0%	92 76.7%	4 3.3%
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	13 10.8%	1 0.8%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	35 29.2%	1 0.8%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	43 35.8%	2 1.7%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%
独立診断士 (n=19)		19 15.8%	16 13.3%	3 2.5%
その他 (n=5)		5 4.2%	5 4.2%	0 0.0%

	全体	男性	女性
2008年度 (n=120)	120 100%	113 94.2%	7 5.8%
2007年度 (n=123)	123 100.0%	113 91.9%	10 8.1%
2006年度 (n=162)	162 100.0%	156 96.3%	6 3.7%

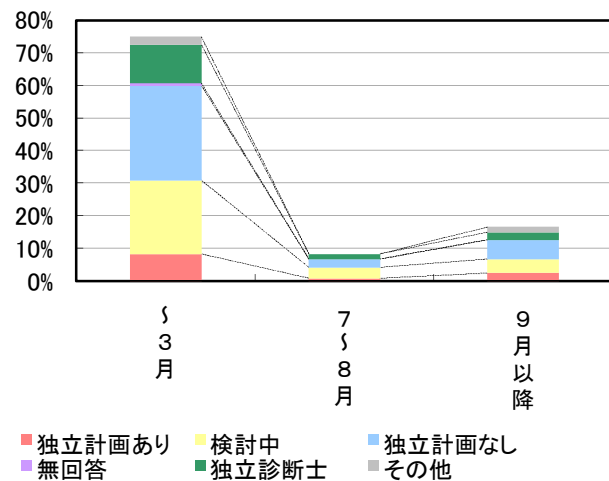


■属性4:実習終了時期

	全体	5 3月	7 5 8月	9 月 以降
全体 (n=120)	120 100.0%	90 75.0%	10 8.3%	20 16.7%
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	73 60.8%	8 6.7%	15 12.5%
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	10 8.3%	1 0.8%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	27 22.5%	4 3.3%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	35 29.2%	3 2.5%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	14 11.7%	2 1.7%	3 2.5%
その他 (n=5)	5 4.2%	3 2.5%	0 0.0%	2 1.7%

	全体	5 3月	7 5 8月	9 月 以 降 ・ そ の 他
2008年度 (n=120)	120 100.0%	90 75.0%	10 8.3%	20 16.7%
2007年度 (n=123)	123 100.0%	69 57.5%	31 25.8%	23 19.2%
2006年度 (n=162)	162 100.0%	76 46.9%	33 26.8%	53 32.7%

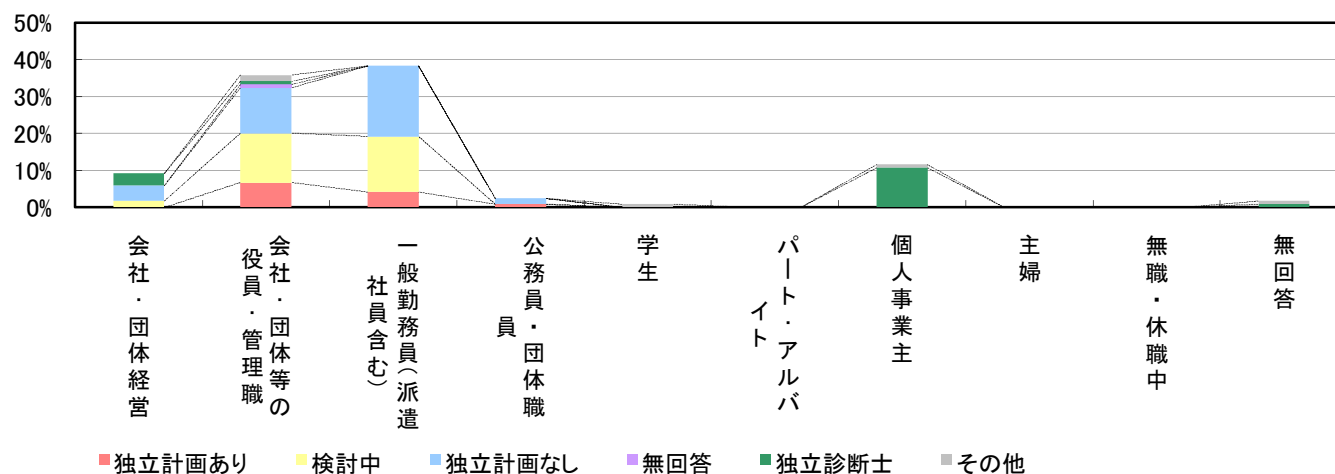
- ・実務補修終了時期は、～3月が90名で、全体の75%を占めている。
- ・独立有無、独立意向による明確な違いは見られなかった。



■属性5:職業

	全体	会社・団体経営	会社・団体等の役員・管理職	一般勤務員（派遣社員含む）	公務員・団体職員	学生	パート・アルバイト	個人事業主	主婦	無職・休職中	無回答
全体 (n=120)	120 100.0%	11 9.2%	43 35.8%	46 38.3%	3 2.5%	1 0.8%	0 0.0%	14 11.7%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	7 5.8%	40 33.3%	46 38.3%	3 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	0 0.0%	8 6.7%	5 4.2%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	2 1.7%	16 13.3%	18 15.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	5 4.2%	15 12.5%	23 19.2%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	4 3.3%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 10.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%
その他 (n=5)	5 4.2%	0 0.0%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%

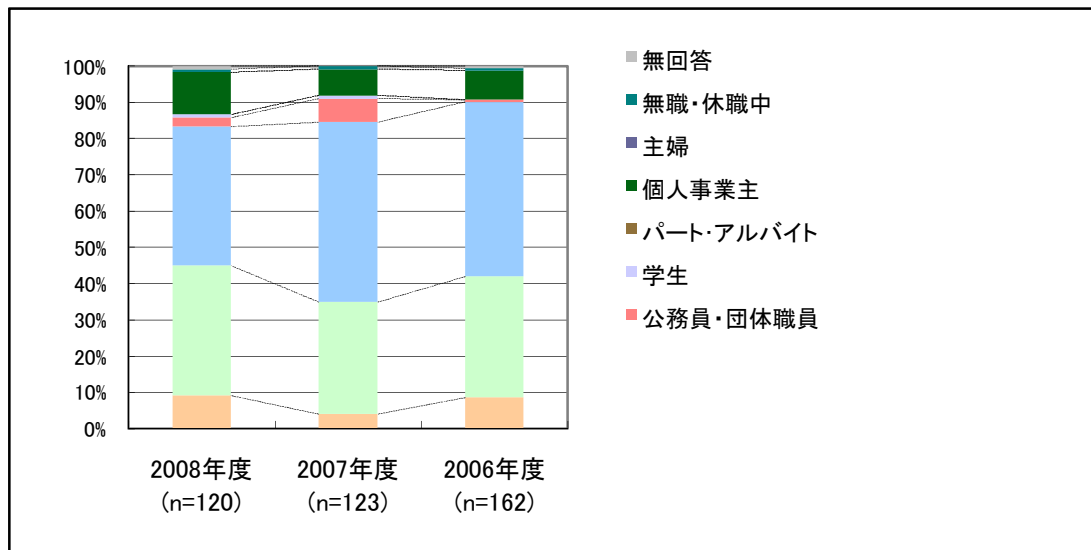
- ・例年の傾向通り、一般勤務員が最も多く、4割弱を占めている。
- ・経営者・管理職の占める割合は36%であり、昨年からは若干減少し、一昨年度に戻った。
- ・個人事業主の殆どは独立診断士である。



■属性5:職業

	全体	会社・団体経営	会社・団体等の役員・管理職	一般勤務員（派遣社員含む）	公務員・団体職員	学生	パート・アルバイト	個人事業主	主婦	無職・休職中	無回答
2008年度 (n=120)	120 100.0%	11 9.2%	43 35.8%	46 38.3%	3 2.5%	1 0.8%	0 0.0%	14 11.7%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%
2007年度 (n=123)	123 100.0%	5 4.1%	38 30.9%	61 49.6%	8 6.5%	1 0.8%	0 0.0%	9 7.3%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%
2006年度 (n=162)	162 100.0%	14 8.6%	54 33.3%	78 48.1%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	13 8.0%	0 0.0%	1 0.6%	1 0.6%

- ・「個人事業主」の割合が増加している。
- ・2007年度と比較すると、「会社・団体経営」、「会社・団体等の役員・管理職」が増加している。

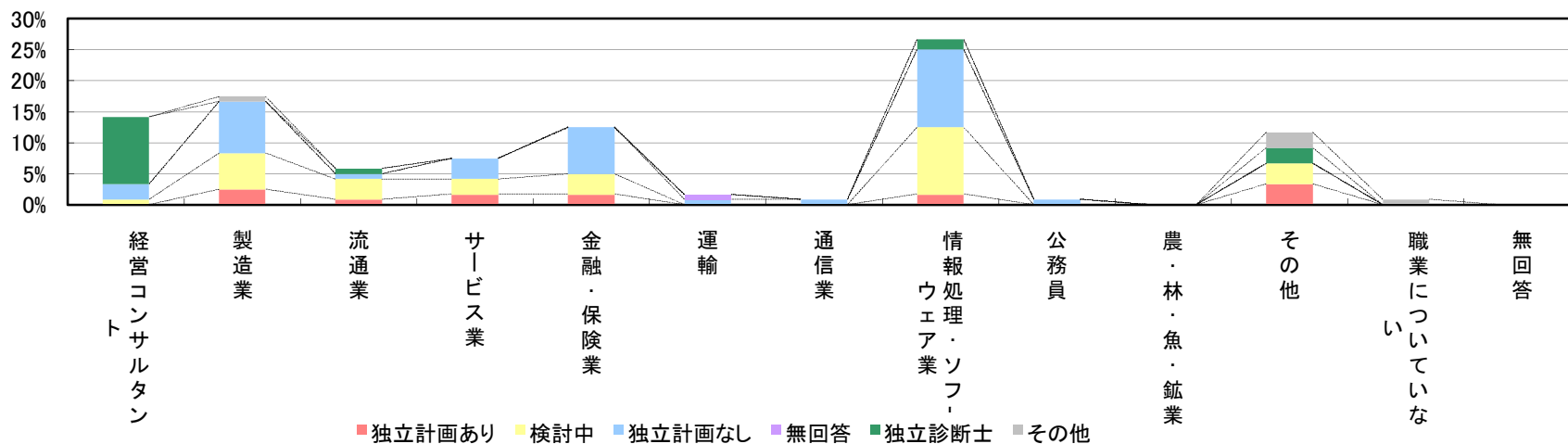


■属性6:業種

	全体	経営 コンサル タ ン	製 造 業	流 通 業	サ ー ビ ス 業	金 融 ・ 保 険 業	運 輸	通 信 業	情 報 処 理 ・ ソ フ ト ウ ェ ア 業	公 務 員	農 ・ 林 ・ 魚 ・ 鉱 業	そ の 他	職 業 に つ い て い な い	無 回 答	
全体 (n=120)	120 100.0%	17 14.2%	21 17.5%	7 5.8%	9 7.5%	15 12.5%	2 1.7%	1 0.8%	32 26.7%	1 0.8%	0 0.0%	14 11.7%	1 0.8%	0 0.0%	
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	4 3.3%	20 16.7%	6 5.0%	9 7.5%	15 12.5%	2 1.7%	1 0.8%	30 25.0%	1 0.8%	0 0.0%	8 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	0 0.0%	3 2.5%	1 0.8%	2 1.7%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 3.3%	0 0.0%	0 0.0%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	1 0.8%	7 5.8%	4 3.3%	3 2.5%	4 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	13 10.8%	0 0.0%	0 0.0%	4 3.3%	0 0.0%	0 0.0%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	3 2.5%	10 8.3%	1 0.8%	4 3.3%	9 7.5%	1 0.8%	1 0.8%	15 12.5%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	13 10.8%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	
その他 (n=5)	5 4.2%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.5%	1 0.8%	0 0.0%	

その他： 建設業(3)、弁護士(2)、中小企業支援機関、エネルギー、マスコミ、NPO港業務、不動産管理業、ネットリサーチ、調査・研究など

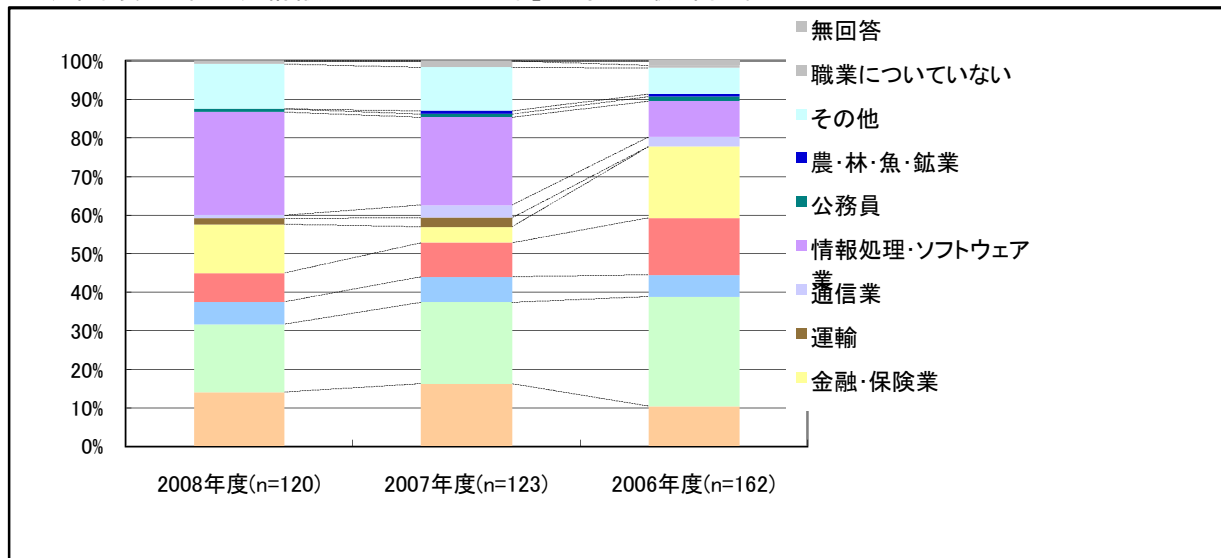
- ・人数の多い順にみると、「情報処理・ソフトウェア業」(27%)、製造業(18%)、経営コンサルタント(14%)となっている。
- ・独立診断士の多くは「経営コンサルタント」であり、「企業内診断士」では「情報処理・ソフトウェア業」、「製造業」が多い。
- ・企業内診断士について、業種による独立意向の顕著な違いは見られない。



■属性6:業種

	全体	経営 コンサル タレント	製造業	流通業	サービス業	金融・保険業	運輸	通信業	情報処理・ソフトウェア業	公務員	農・林・魚・鉱業	その他	職業についていない	無回答
2008年度 (n=120)	120 100.0%	17 14.2%	21 17.5%	7 5.8%	9 7.5%	15 12.5%	2 1.7%	1 0.8%	32 26.7%	1 0.8%	0 0.0%	14 11.7%	1 0.8%	0 0.0%
2007年度 (n=123)	123 100.0%	20 16.3%	26 21.1%	8 6.5%	11 8.9%	4 4.1%	3 2.4%	4 3.3%	28 22.8%	1 0.8%	1 0.8%	14 11.4%	2 1.6%	0 0.0%
2006年度 (n=162)	162 100.0%	17 10.5%	46 28.4%	9 5.6%	24 14.8%	30 18.5%	0 0.0%	4 2.5%	15 9.3%	2 1.2%	1 0.6%	11 6.8%	1 0.6%	2 1.2%

・職業については、昨年度と同様に、「情報処理・ソフトウェア業」の割合が最も高い。

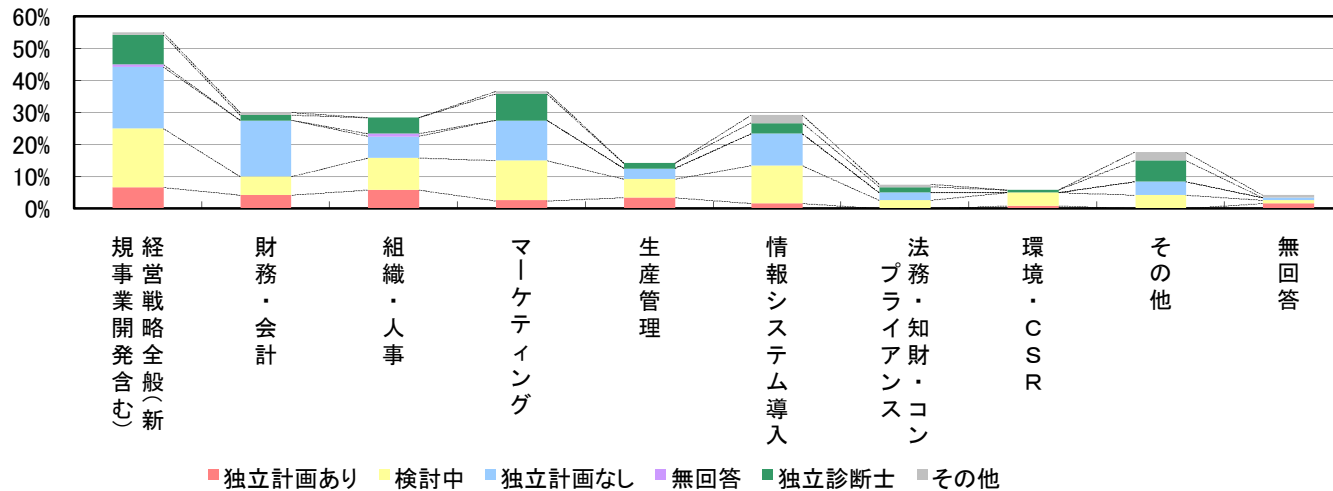


■属性7:得意分野(複数回答 3つまで回答)※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	経営戦略全般 (新規事業開発 を含む)	財務・会計	組織・人事	マーケティング	生産管理	情報システム 導入	法務・知財 コンプライアンス	環境・CSR	その他	無回答	
全体 (n=120)	120 100.0%	66 55.0%	36 30.0%	34 28.3%	44 36.7%	17 14.2%	35 29.2%	9 7.5%	7 5.8%	21 17.5%	5 4.2%	
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	54 45.0%	33 27.5%	28 23.3%	33 27.5%	15 12.5%	28 23.3%	6 5.0%	6 5.0%	10 8.3%	4 3.3%	
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	8 6.7%	5 4.2%	7 5.8%	3 2.5%	4 3.3%	2 1.7%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	2 1.7%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	22 18.3%	7 5.8%	12 10.0%	15 12.5%	7 5.8%	14 11.7%	3 2.5%	5 4.2%	5 4.2%	1 0.8%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	23 19.2%	21 17.5%	8 6.7%	15 12.5%	4 3.3%	12 10.0%	3 2.5%	0 0.0%	5 4.2%	1 0.8%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	11 9.2%	2 1.7%	6 5.0%	10 8.3%	2 1.7%	4 3.3%	2 1.7%	1 0.8%	8 6.7%	0 0.0%	
その他 (n=5)	5 4.2%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	3 2.5%	1 0.8%	0 0.0%	3 2.5%	1 0.8%	

その他: 創業支援、事業再生、企業買収、事業承継対策、海外業務、物流、管理部門コスト削減、ファイナンス、広報PR、営業活動、業務プロセス改善、需給計画、購買・調達、品質管理、店舗VMD、カラーコンサルティング、コーチング、BIなど

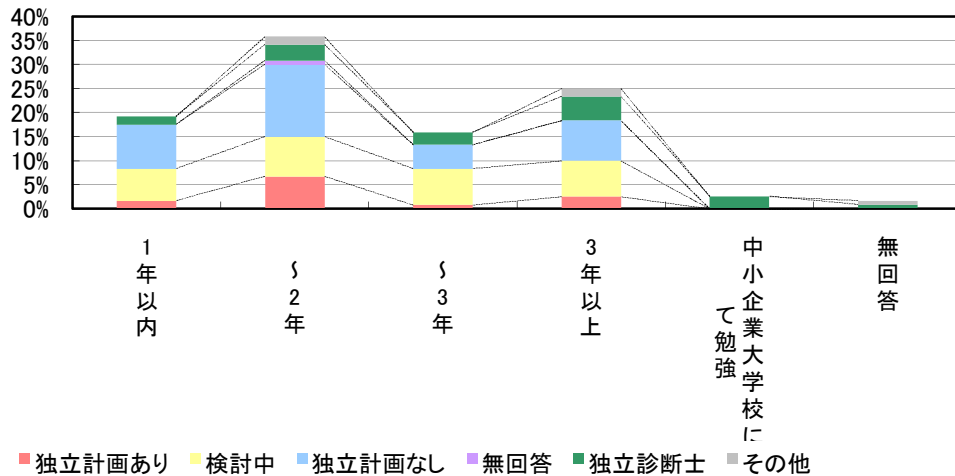
・「経営戦略全般」(55%)が最も多く半数を超えている。続いてマーケティング(37%)、財務・会計(30%)、情報システム導入(29%)、組織・人事(28%)となっている。



■属性8:診断士資格の受験学習期間

		全体	1年以内	2年	3年	3年以上	中小企業大学 校にて勉強	無回答
全体 (n=120)		120 100.0%	23 19.2%	43 35.8%	19 15.8%	30 25.0%	3 2.5%	2 1.7%
企業内全体 (n=96)		96 80.0%	21 17.5%	37 30.8%	16 13.3%	22 18.3%	0 0.0%	0 0.0%
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	2 1.7%	8 6.7%	1 0.8%	3 2.5%	0 0.0%	0 0.0%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	8 6.7%	10 8.3%	9 7.5%	9 7.5%	0 0.0%	0 0.0%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	11 9.2%	18 15.0%	6 5.0%	10 8.3%	0 0.0%	0 0.0%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=19)		19 15.8%	2 1.7%	4 3.3%	3 2.5%	6 5.0%	3 2.5%	1 0.8%
その他 (n=5)		5 4.2%	0 0.0%	2 1.7%	0 0.0%	2 1.7%	0 0.0%	1 0.8%

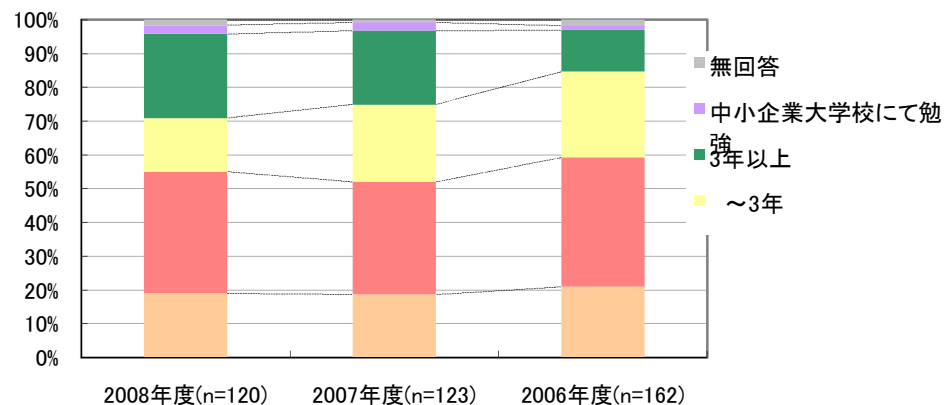
- ・受験学習期間で最も多いのは、～2年であり、36%を占めている。
- ・受験学習期間において、診断士区分による顕著な差はみられない。



■属性8:診断士資格の受験学習期間

	全体	1年以内	2年	3年	3年以上	中小企業大学 校にて勉強	無回答
2008年度 (n=120)	120 100.0%	23 19.2%	43 35.8%	19 15.8%	30 25.0%	3 2.5%	2 1.7%
2007年度 (n=123)	123 100.0%	23 18.7%	41 33.3%	28 22.8%	27 22.0%	3 2.4%	1 0.8%
2006年度 (n=162)	162 100.0%	34 21.0%	62 38.3%	41 25.3%	20 12.3%	2 1.2%	3 1.9%

- ・どの年度も、～2年の回答率が最も高い。
- ・3年以上の回答率が増加している。



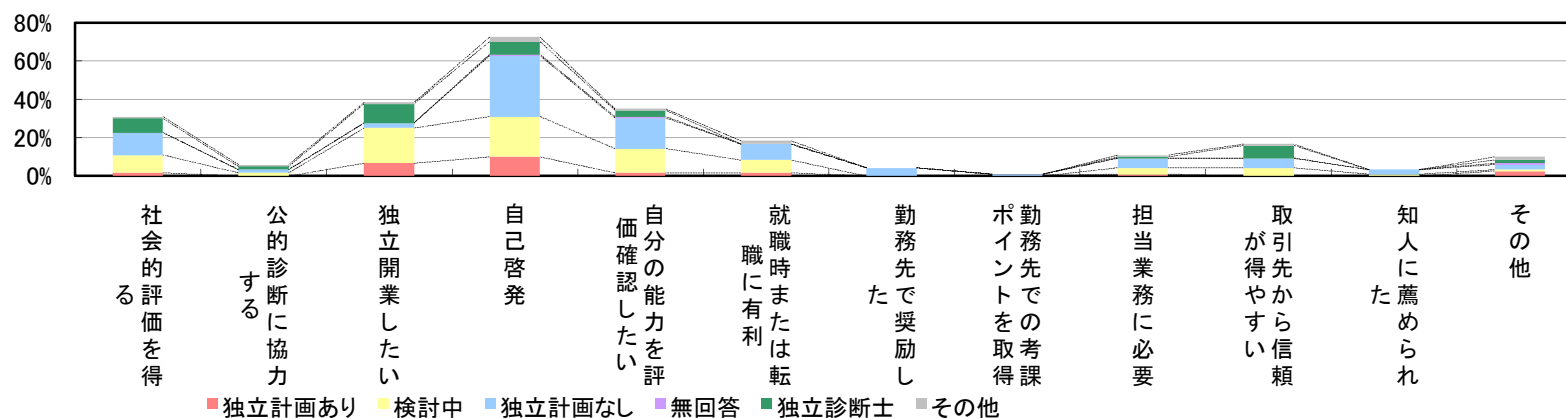
質問1:資格について

1-1:資格取得動機(複数回答 3つまで選択) ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	社会的評価を得る	公的診断に協力する	独立開業したい	自己啓発	自分の能力を評価確認したい	就職時にまたは転職に有利	勤務先で奨励した	勤務先での考課ポイントを取得	担当業務に必要	取引先から信頼が得やすい	知人に薦められた	その他
全体 (n=120)	120 100.0%	37 30.8%	7 5.8%	46 38.3%	87 72.5%	42 35.0%	22 18.3%	5 4.2%	1 0.8%	13 10.8%	20 16.7%	4 3.3%	12 10.0%
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	27 22.5%	4 3.3%	33 27.5%	76 63.3%	37 30.8%	20 16.7%	5 4.2%	1 0.8%	11 9.2%	11 9.2%	4 3.3%	8 6.7%
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	2 1.7%	0 0.0%	8 6.7%	12 10.0%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.5%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	11 9.2%	2 1.7%	22 18.3%	25 20.8%	8 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 3.3%	5 4.2%	1 0.8%	1 0.8%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	14 11.7%	2 1.7%	3 2.5%	38 31.7%	19 15.8%	10 8.3%	5 4.2%	1 0.8%	6 5.0%	6 5.0%	3 2.5%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	9 7.5%	2 1.7%	12 10.0%	8 6.7%	4 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	8 6.7%	0 0.0%	2 1.7%
その他 (n=5)	5 4.2%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	3 2.5%	1 0.8%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	2 1.7%

その他:退職後の収入源確保・社会貢献のため、業務上必要、自社の経営革新・収益向上のため、人的ネットワークの充実、家族に診断士がいた、勤務先の考え方が変なのか自分の考え方が変なのか確認するため、家族に診断士がいた、中小企業を通じて日本を元気にするためなど

- ・最も多いのは「自己啓発」であり73%の人が回答している。「独立・独立計画の有無」に関わらず、どの層でも、「自己啓発」の割合が最も高い。
- ・続いて多いのは独立開業したい(38%)、自分の能力を評価確認したい(35%)である。

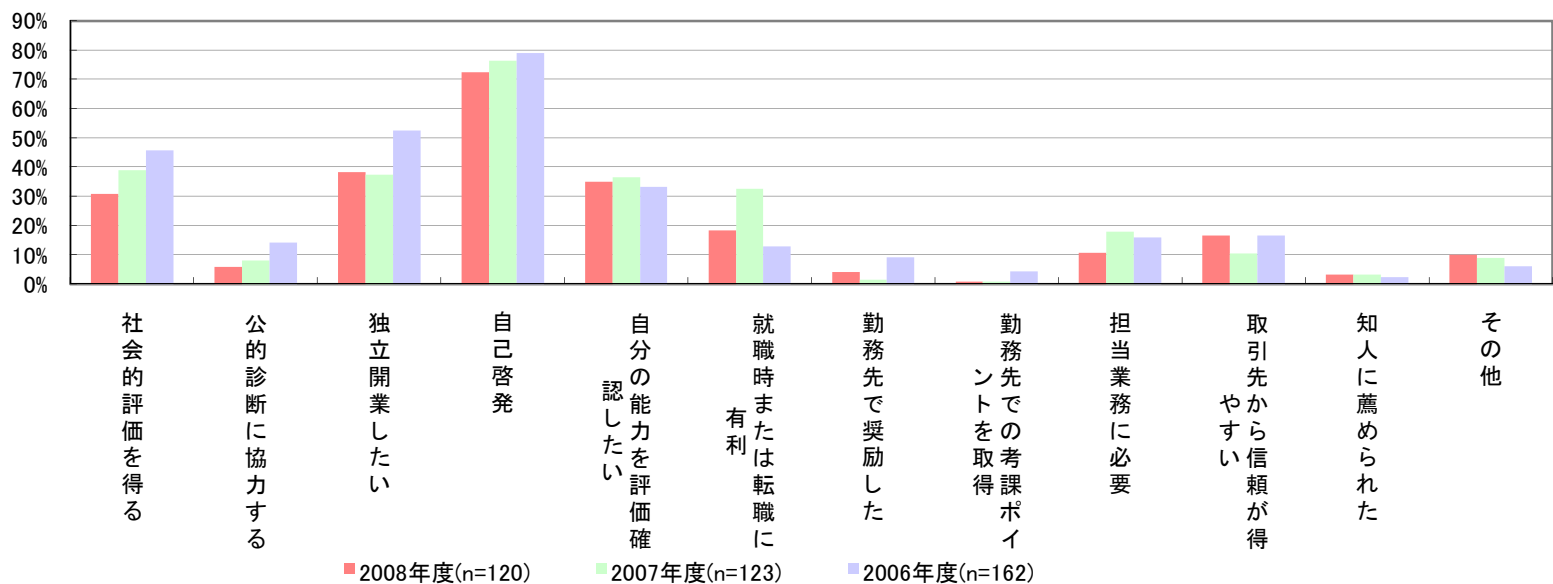


質問1:資格について

1-1:資格取得動機(複数回答 3つまで選択) ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	社会的 評価を 得る	公的 診断に 協力する	独立 開業し たい	自己 啓発	自分 の能力 を評価 確認 したい	就職 時また は転職 に有利	勤務 先で 奨励し た	勤務 先での 考課ポ イント を取得	担当 業務に 必要	取引 先から 信頼が 得やす い	知人 に薦め られた	その他
2008年度 (n=120)	120 100.0%	37 30.8%	7 5.8%	46 38.3%	87 72.5%	42 35.0%	22 18.3%	5 4.2%	1 0.8%	13 10.8%	20 16.7%	4 3.3%	12 10.0%
2007年度 (n=123)	123 100.0%	48 39.0%	10 8.1%	46 37.4%	94 76.4%	45 36.6%	40 32.5%	2 1.6%	1 0.8%	22 17.9%	13 10.6%	4 3.3%	11 8.9%
2006年度 (n=162)	162 100.0%	74 45.7%	23 14.2%	85 52.5%	128 79.0%	54 33.3%	21 13.0%	15 9.3%	7 4.3%	26 16.0%	27 16.7%	4 2.5%	10 6.2%

- ・自己啓発が最も高いのは、昨年度と同じ傾向である。
- ・就職・転職を目的とした資格取得は、昨年度より14ポイント低下している。

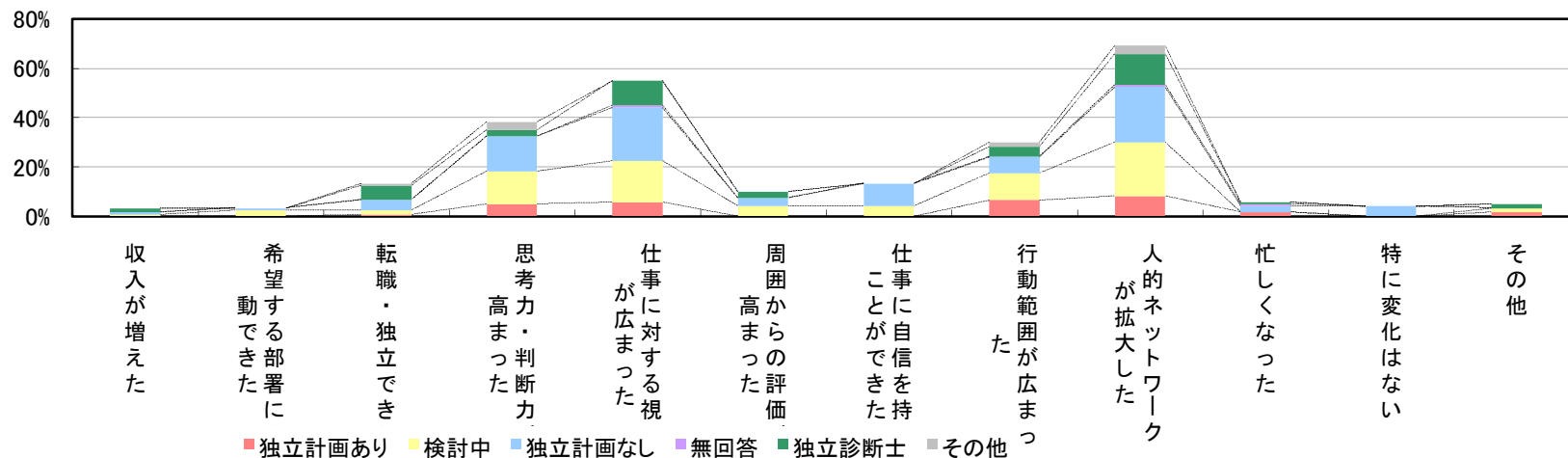


1-2:意識や生活の変化(複数回答 3つまで選択) ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	収入が増えた	希望する部署に異動できた	転職・独立できた	思考力・判断力が高まった	仕事に対する視野が広まった	周囲からの評価が高まった	仕事に自信を持つことができた	行動範囲が広まった	人的ネットワークが拡大した	忙しくなった	特に変化はない	その他
全体 (n=120)	120 100.0%	4 3.3%	4 3.3%	16 13.3%	46 38.3%	66 55.0%	12 10.0%	16 13.3%	36 30.0%	83 69.2%	7 5.8%	5 4.2%	6 5.0%
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	2 1.7%	4 3.3%	8 6.7%	39 32.5%	54 45.0%	9 7.5%	16 13.3%	29 24.2%	64 53.3%	6 5.0%	5 4.2%	4 3.3%
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	6 5.0%	7 5.8%	0 0.0%	8 6.7%	10 8.3%	2 1.7%	0 0.0%	2 1.7%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	1 0.8%	3 2.5%	2 1.7%	16 13.3%	20 16.7%	5 4.2%	5 4.2%	13 10.8%	26 21.7%	0 0.0%	2 1.7%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	1 0.8%	1 0.8%	5 4.2%	17 14.2%	26 21.7%	4 3.3%	11 9.2%	8 6.7%	27 22.5%	3 2.5%	5 4.2%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	2 1.7%	0 0.0%	7 5.8%	3 2.5%	12 10.0%	3 2.5%	0 0.0%	5 4.2%	15 12.5%	1 0.8%	0 0.0%	2 1.7%
その他 (n=5)	5 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	4 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.7%	4 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

その他: 思考力などの能力が高まり問題解決がしやすくなった、新たな学習意欲が生まれた、時間を最大限有効に使うようになった、希望部署への異動交渉の席につけた、出版の機会を得た、得意分野なく資格取得したため生き方に自信がなくなった

・人的ネットワークの拡大が約7割である。続いて、視野拡大(55%)、判断力の向上(38%)となっている。



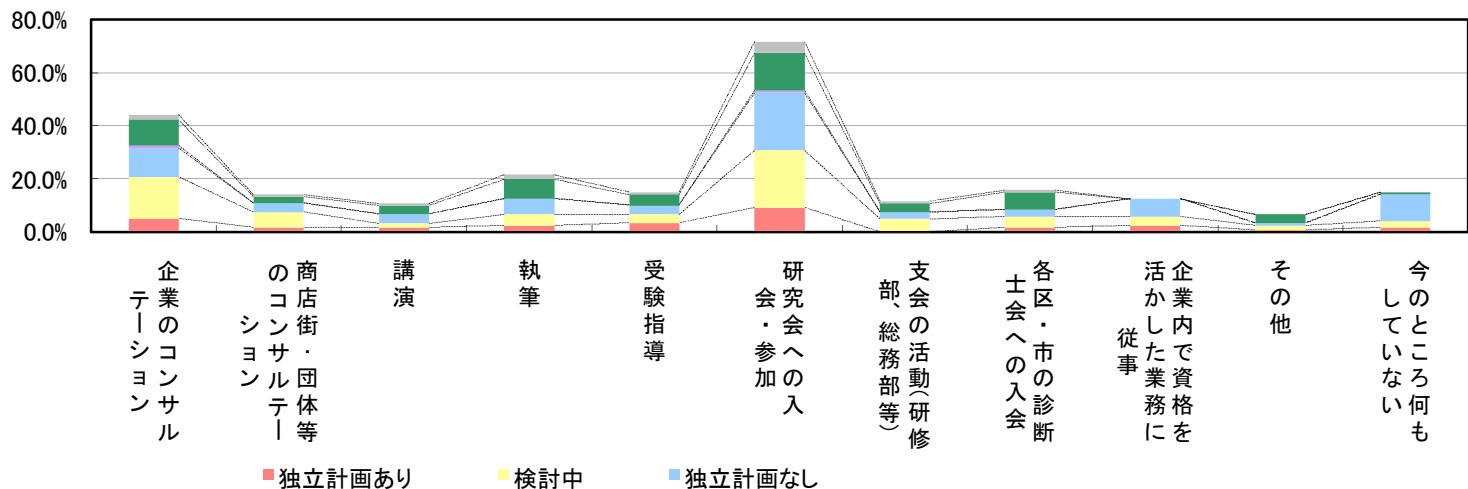
質問2:診断士取得以降の活動内容

2-1:活動した項目(複数回答 当てはまるものすべて) ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	企業の コンサル ション	商 店街・ 団 体等 の コ ン サ ル テ ー シ ョ ン	講 演	執 筆	受 験 指 導	入 会 ・ 参 加 の 研 究 会	支 会 の 活 動 (研 修 部 等)	各 区 ・ 市 の 診 断 士 会 へ の 入 会	活 か し た 業 務 に 従 事	企 業 内 で 資 格 を 活 か し	そ の 他	今 の と こ ろ 何 も し て い な い
全体 (n=120)	120 100.0%	53 44.2%	17 14.2%	13 10.8%	26 21.7%	18 15.0%	86 71.7%	14 11.7%	19 15.8%	15 12.5%	8 6.7%	18 15.0%	
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	39 32.5%	13 10.8%	8 6.7%	15 12.5%	12 10.0%	64 53.3%	9 7.5%	10 8.3%	15 12.5%	4 3.3%	17 14.2%	
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	6 5.0%	2 1.7%	2 1.7%	3 2.5%	4 3.3%	11 9.2%	0 0.0%	2 1.7%	3 2.5%	1 0.8%	2 1.7%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	19 15.8%	7 5.8%	2 1.7%	5 4.2%	4 3.3%	26 21.7%	6 5.0%	5 4.2%	4 3.3%	2 1.7%	3 2.5%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	13 10.8%	4 3.3%	4 3.3%	7 5.8%	4 3.3%	26 21.7%	3 2.5%	3 2.5%	8 6.7%	1 0.8%	12 10.0%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	12 10.0%	3 2.5%	4 3.3%	9 7.5%	5 4.2%	17 14.2%	4 3.3%	8 6.7%	0 0.0%	4 3.3%	1 0.8%	
その他 (n=5)	5 4.2%	2 1.7%	1 0.8%	1 0.8%	2 1.7%	1 0.8%	5 4.2%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	

その他:国際交流イベント企画、実務従事、区イベント、資格受験指導、創業相談員、通信教育添削講師、顧問業務、転職活動

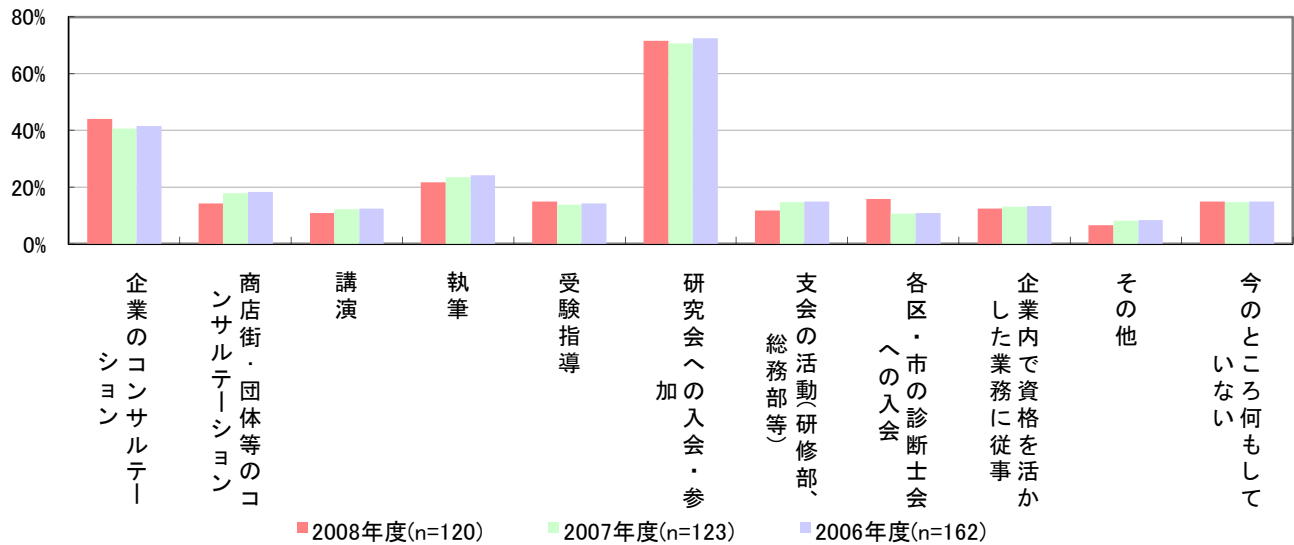
- ・1年目入会員の主な活動は、研究会への参加(72%)が最も多い。続いて企業のコンサルテーション(44%)が多いが、実施した人は半数を下回る。
- ・今のところ何もしていない」は15%であり、そのうちの多くは「独立計画なし」と回答した人である。



2-1:活動した項目(複数回答 当てはまるものすべて) ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	企業の コンサル ション	商店街・ 団体等 のコン サルテ ーシ ョン	講演	執筆	受験 指導	研究会 への 参加	支会 (研 修部 等) の活 動	各 区・ 市 の 診 断 士 会 へ の 入 会	企 業 内 で 資 格 を 活 か し た 業 務 に 従 事	そ の 他	今 の と こ ろ 何 も し て い な い
2008年度 (n=120)	120 100.0%	53 44.2%	17 14.2%	13 10.8%	26 21.7%	18 15.0%	86 71.7%	14 11.7%	19 15.8%	15 12.5%	8 6.7%	18 15.0%
2007年度 (n=123)	123 100.0%	50 40.7%	22 17.9%	15 12.2%	29 23.6%	17 13.8%	87 70.7%	18 14.6%	13 10.6%	16 13.0%	10 8.1%	18 14.6%
2006年度 (n=162)	162 100.0%	43 41.7%	14 18.3%	11 12.5%	13 24.2%	26 14.2%	91 72.5%	15 15.0%	19 10.8%	24 13.3%	7 8.3%	37 15.0%

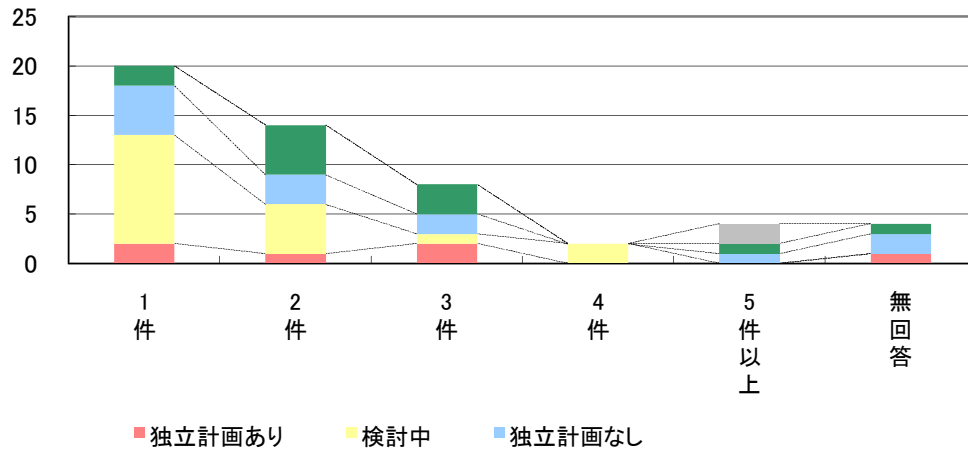
・活動項目の割合については、例年、殆ど変化がない。



2-1:①企業のコンサルテーション実施数

	全体	1件	2件	3件	4件	5件以上	無回答	
全体 (n=50)	53 100.0%	21 39.6%	13 24.5%	8 15.1%	2 3.8%	4 7.5%	4 7.5%	
企業内全体 (n=38)	39 73.6%	19 35.8%	9 17.0%	5 9.4%	2 3.8%	1 1.9%	3 5.7%	
企業内	独立計画あり (n=6)	6 11.3%	2 3.8%	1 1.9%	2 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.9%
	検討中 (n=19)	19 35.8%	11 20.8%	5 9.4%	1 1.9%	2 3.8%	0 0.0%	0 0.0%
	独立計画なし (n=13)	13 24.5%	5 9.4%	3 5.7%	2 3.8%	0 0.0%	1 1.9%	2 3.8%
	無回答 (n=1)	1 1.9%	1 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=12)	12 22.6%	2 3.8%	5 9.4%	3 5.7%	0 0.0%	1 1.9%	1 1.9%	
その他 (n=2)	2 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.8%	0 0.0%	

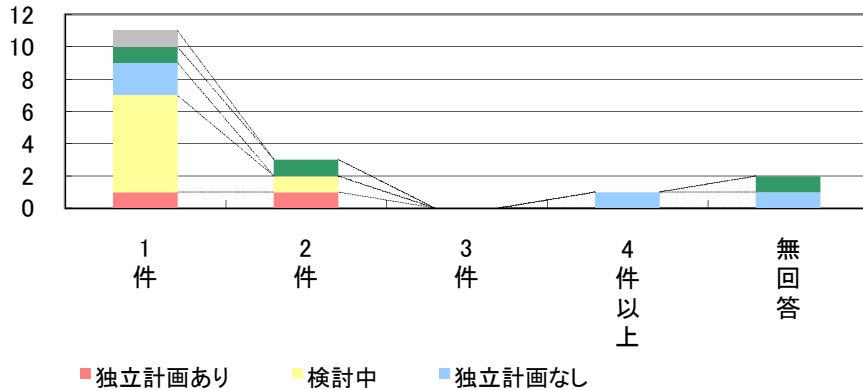
・企業のコンサルテーション実施件数は1社(40%)と最も多いが、2社以上実施している人は50%である。



2-1:②商店街・団体等のコンサルテーション実施数

		全体	1件	2件	3件	4件以上	無回答
全体 (n=17)		17 100.0%	11 64.7%	3 17.6%	0 0.0%	1 5.9%	2 11.8%
企業内全体 (n=13)		13 76.5%	9 52.9%	2 11.8%	0 0.0%	1 5.9%	1 5.9%
企業内	独立計画あり (n=2)	2 11.8%	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	検討中 (n=7)	7 41.2%	6 35.3%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	独立計画なし (n=4)	4 23.5%	2 11.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	1 5.9%
独立診断士 (n=3)		3 17.6%	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%
その他 (n=1)		1 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

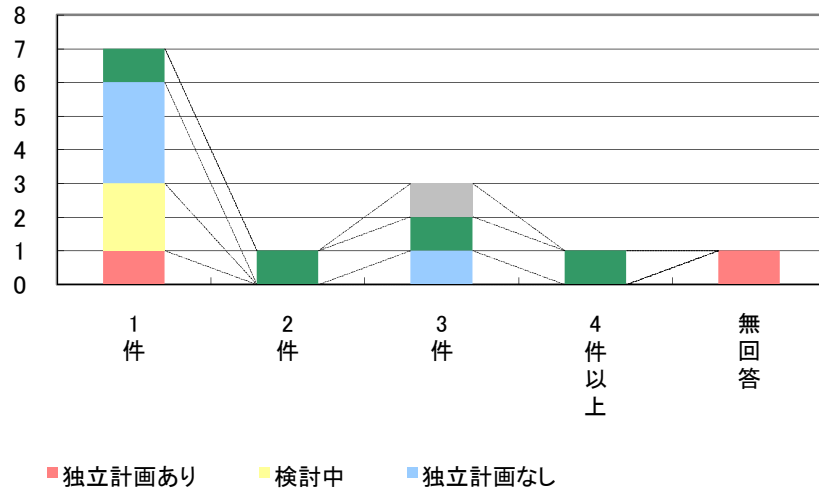
・商店街・団体等でのコンサルテーション実施件数は1件が(65%)と最も多いが、2社以上実施している人はも24%いる。



2-1:③講演実施数

		全体	1件	2件	3件	4件以上	無回答
全体	(n=13)	13 100.0%	7 53.8%	1 7.7%	3 23.1%	1 7.7%	1 7.7%
企業内全体	(n=8)	8 61.5%	6 46.2%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	1 7.7%
企業内	独立計画あり (n=2)	2 15.4%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%
	検討中 (n=2)	2 15.4%	2 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	独立計画なし (n=4)	4 30.8%	3 23.1%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士	(n=4)	4 30.8%	1 7.7%	1 7.7%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%
その他	(n=1)	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%

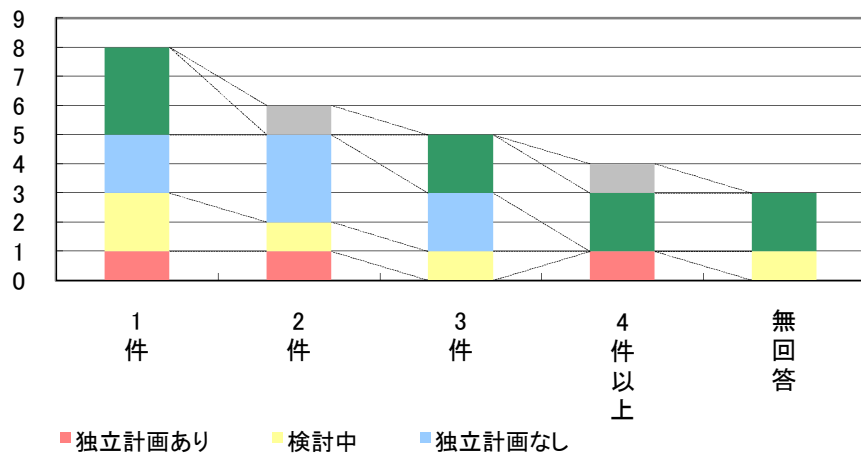
- ・講演活動は、半数以上が1件だが、3件以上も3割強、存在する。
- ・企業内診断士においては、独立意向がない人の割合も多く、独立意向が高いから実施数が多いとはいえない。



2-1:④執筆実施数

		全体	1件	2件	3件	4件以上	無回答
全体 (n=26)		26 100.0%	8 30.8%	6 23.1%	5 19.2%	4 15.4%	3 11.5%
企業内全体 (n=15)		15 57.7%	5 19.2%	5 19.2%	3 11.5%	1 3.8%	1 3.8%
企業内	独立計画あり (n=3)	3 11.5%	1 3.8%	1 3.8%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%
	検討中 (n=5)	5 19.2%	2 7.7%	1 3.8%	1 3.8%	0 0.0%	1 3.8%
	独立計画なし (n=7)	7 26.9%	2 7.7%	3 11.5%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=9)		9 34.6%	3 11.5%	0 0.0%	2 7.7%	2 7.7%	2 7.7%
その他 (n=2)		2 7.7%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%

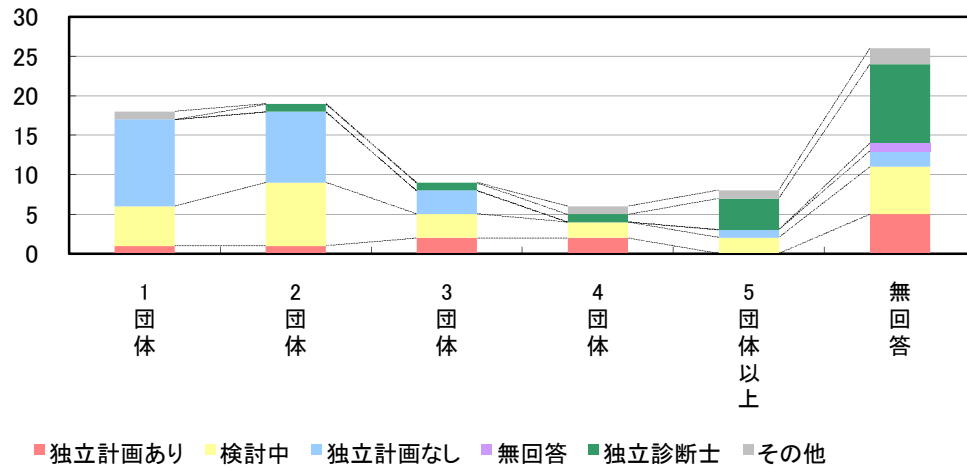
・執筆活動の件数は1件が8人だが、2件以上も15人いる。



2-1:⑥研究会参加数

	全体	1団体	2団体	3団体	4団体	5団体以上	無回答	
全体 (n=86)	86 100.0%	18 20.9%	19 22.1%	9 10.5%	6 7.0%	8 9.3%	26 30.2%	
企業内全体 (n=64)	64 74.4%	17 19.8%	18 20.9%	8 9.3%	4 4.7%	3 3.5%	14 16.3%	
企業内	独立計画あり (n=11)	11 12.8%	1 1.2%	1 1.2%	2 2.3%	2 2.3%	0 0.0%	5 5.8%
	検討中 (n=26)	26 30.2%	5 5.8%	8 9.3%	3 3.5%	2 2.3%	2 2.3%	6 7.0%
	独立計画なし (n=26)	26 30.2%	11 12.8%	9 10.5%	3 3.5%	0 0.0%	1 1.2%	2 2.3%
	無回答 (n=1)	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%
独立診断士 (n=17)	17 19.8%	0 0.0%	1 1.2%	1 1.2%	1 1.2%	4 4.7%	10 11.6%	
その他 (n=5)	5 5.8%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%	1 1.2%	2 2.3%	

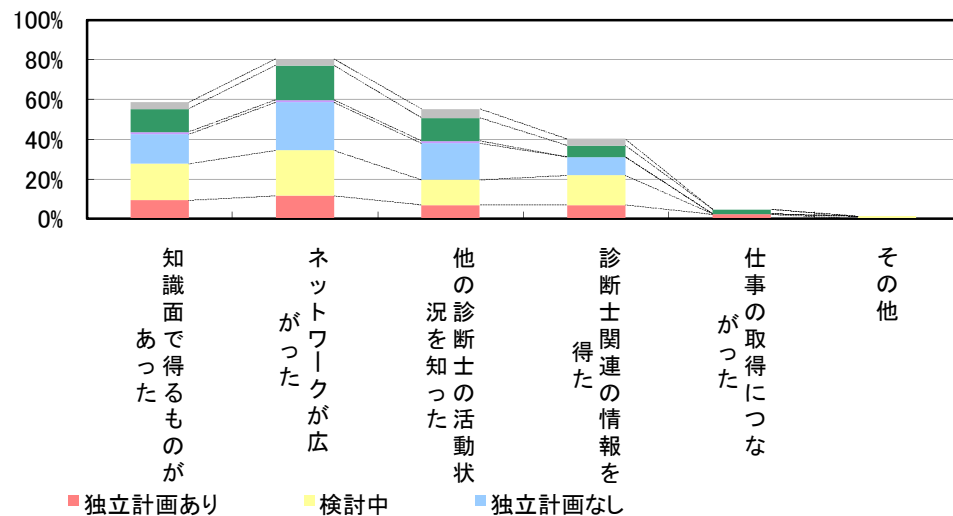
・研究会加入者の件数をみると、2団体が19人(22%)、1団体が18人(21%)である。



2-2:研究会のメリット(2-1で⑥研究会への入会・参加を選択した人のみ 複数回答 3つまで選択) ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	知識面で得るものがあつた	ネットワークが広がつた	他の診断士の活動状況を知つた	診断士関連の情報を得た	仕事の取つたのが取つた	その他
全体 (n=86)	86 98.9%	51 58.6%	70 80.5%	48 55.2%	35 40.2%	4 4.6%	1 1.1%
企業内全体 (n=64)	64 73.6%	38 43.7%	52 59.8%	34 39.1%	27 31.0%	2 2.3%	1 1.1%
企業内	独立計画あり (n=11)	8 12.6%	10 11.5%	6 6.9%	6 6.9%	2 2.3%	0 0.0%
	検討中 (n=26)	16 29.9%	20 23.0%	11 12.6%	13 14.9%	0 0.0%	1 1.1%
	独立計画なし (n=26)	13 29.9%	21 24.1%	16 18.4%	8 9.2%	0 0.0%	0 0.0%
	無回答 (n=1)	1 1.1%	1 1.1%	1 1.1%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=17)	17 19.5%	10 11.5%	15 17.2%	10 11.5%	5 5.7%	2 2.3%	0 0.0%
その他 (n=5)	5 5.7%	3 3.4%	3 3.4%	4 4.6%	3 3.4%	0 0.0%	0 0.0%

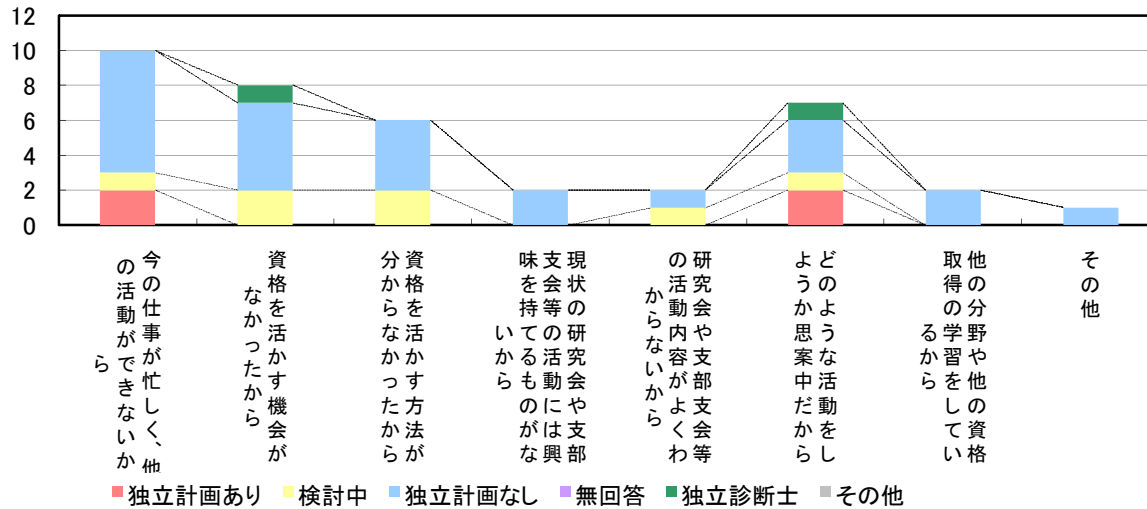
- ・研究会のメリットとしては、回答率が最も高いのは「ネットワークが広がった」(81%)である。
- ・続いて「知識面で得るものがあつた」(58%)、「他の診断士の活動状況を知つた」(55%)であり、知識以外にも人脈や情報収集も評価されている。



2-3:何もしていない理由(2-1で①何もしていないを選択した人のみ 複数回答 3つまで選択)※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	他の活動が忙しく、今の仕事ができにくいから	資格を活かす機会がなかったから	資格を活かす方法が分からないから	支会等の活動には興味を持っていないから	現状の研究会や支部等の活動内容がよくわからないから	どのような活動をしていいか思案中だから	他の分野や他の資格から	その他	
全体 (n=18)	18 48.6%	10 27.0%	8 21.6%	6 16.2%	2 5.4%	2 5.4%	7 18.9%	2 5.4%	1 2.7%	
企業内全体 (n=17)	17 45.9%	10 27.0%	7 18.9%	6 16.2%	2 5.4%	2 5.4%	6 16.2%	2 5.4%	1 2.7%	
企業内	独立計画あり (n=2)	2 11.1%	2 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 11.1%	0 0.0%	0 0.0%
	検討中 (n=4)	3 16.7%	1 5.6%	2 11.1%	2 11.1%	0 0.0%	1 5.6%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%
	独立計画なし (n=12)	12 66.7%	7 38.9%	5 27.8%	4 22.2%	2 11.1%	1 5.6%	3 16.7%	2 11.1%	1 5.6%
	無回答 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=17)	1 5.6%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	
その他 (n=5)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	

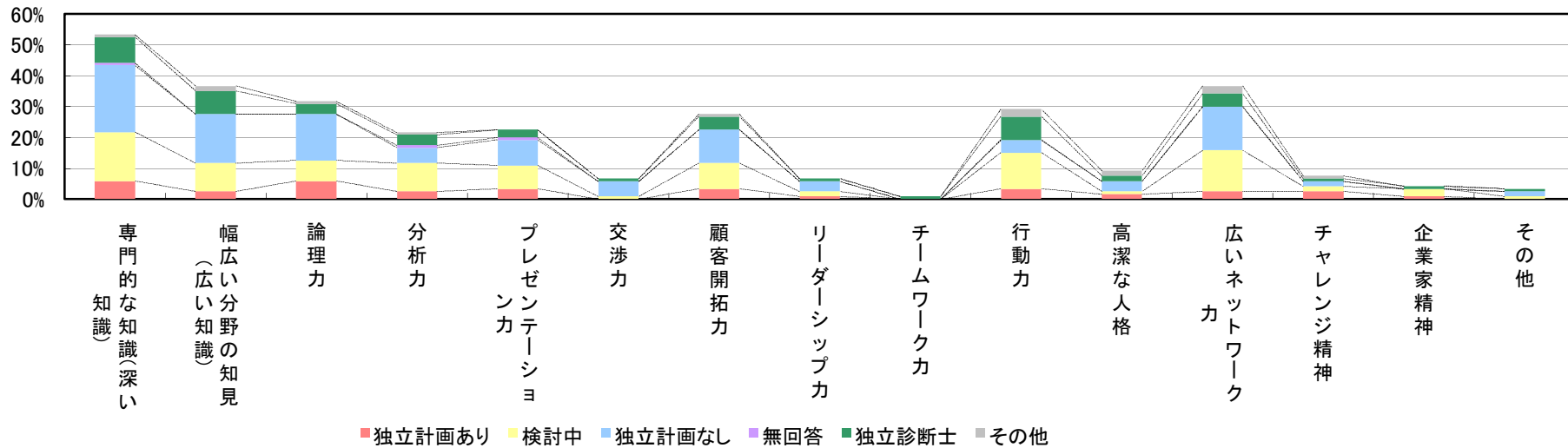
・「活動しない」主な理由は、回答率が高い順から、「仕事が忙しい」(27%)、「機会がない」(22%)、「思案中」(19%)、「活かす方法が分からない」(16%)となっている。



2-4:中小企業診断士として「重要だと考える」能力

	全体	専門的な知識 (深い知識)	幅広い分野の知 見(広い知識)	論理力	分析力	プレゼンテー ション力	交渉力	顧客開拓力	リー ダーシ ップ 力	チー ムワー ク力	行 動力	高 潔な 人 格	広 い ネ ット ワー ク 力	チ ャ レ ン ジ 精 神	企 業 家 精 神	そ の 他	
全体 (n=120)	120 100.0%	64 53.3%	44 36.7%	38 31.7%	26 21.7%	27 22.5%	8 6.7%	33 27.5%	8 6.7%	1 0.8%	35 29.2%	11 9.2%	44 36.7%	9 7.5%	5 4.2%	4 3.3%	
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	53 44.2%	33 27.5%	33 27.5%	21 17.5%	24 20.0%	7 5.8%	27 22.5%	7 5.8%	0 0.0%	23 19.2%	7 5.8%	36 30.0%	7 5.8%	4 3.3%	3 2.5%	
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	7 5.8%	3 2.5%	7 5.8%	3 2.5%	4 3.3%	0 0.0%	4 3.3%	1 0.8%	0 0.0%	4 3.3%	2 1.7%	3 2.5%	3 2.5%	1 0.8%	0 0.0%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	19 15.8%	11 9.2%	8 6.7%	11 9.2%	9 7.5%	1 0.8%	10 8.3%	2 1.7%	0 0.0%	14 11.7%	1 0.8%	16 13.3%	2 1.7%	3 2.5%	1 0.8%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	26 21.7%	19 15.8%	18 15.0%	6 5.0%	10 8.3%	6 5.0%	13 10.8%	4 3.3%	0 0.0%	5 4.2%	4 3.3%	17 14.2%	2 1.7%	0 0.0%	2 1.7%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	10 8.3%	9 7.5%	4 3.3%	4 3.3%	3 2.5%	1 0.8%	5 4.2%	1 0.8%	1 0.8%	9 7.5%	2 1.7%	5 4.2%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	
その他 (n=5)	5 4.2%	1 0.8%	2 1.7%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.5%	2 1.7%	3 2.5%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	

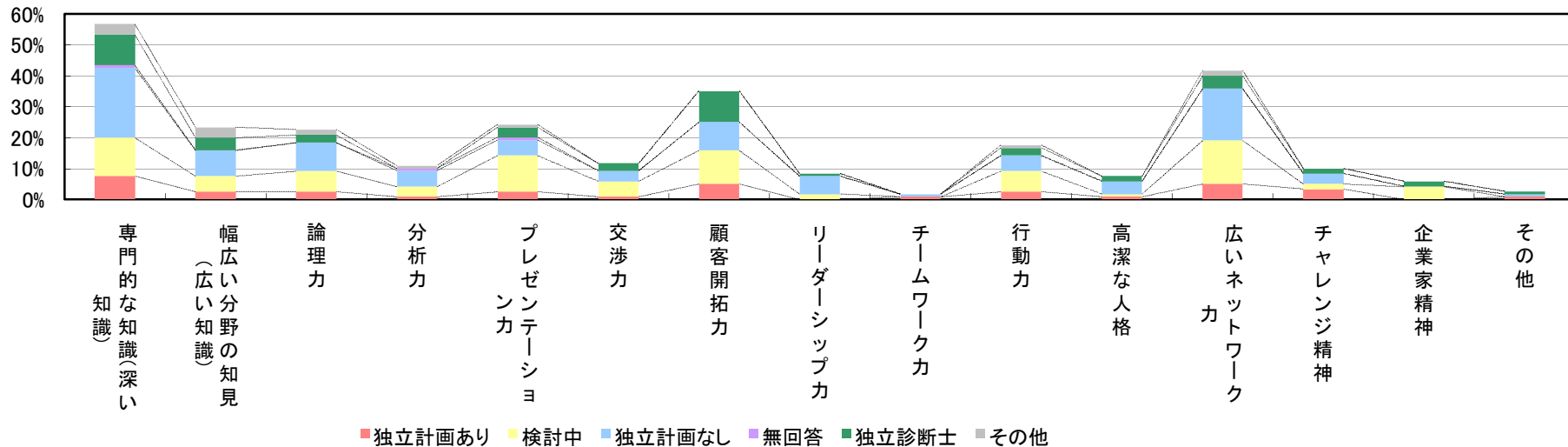
- ・重要な能力として最も回答率が高いのは「専門的な知識」(53%)で、続いて「幅広い分野の知見」(37%)、「広いネットワーク力」(37%)である。
- ・知識については、独立有無・独立意向に関わらず、回答率が高い。
- ・独立診断士では、「行動力」を重視している人が多い。



2-4:中小企業診断士として「今後、強化したい」能力

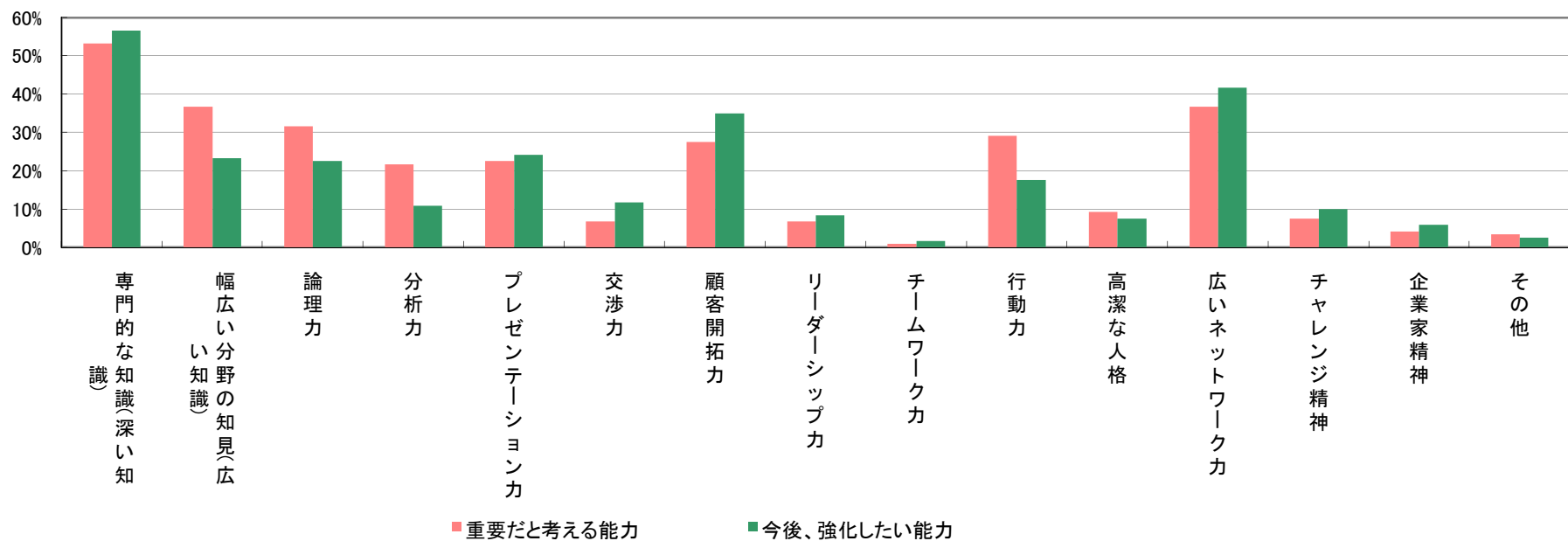
	全体	専門的な知識 (深い知識)	幅広い分野の知 見(広い知識)	論理力	分析力	プレゼンテー ション力	交渉力	顧客開拓力	リーダー シップ	チームワー ク力	行動力	高潔な人 格	広いネッ トワー ク力	チャレ ンジ精 神	企業家 精神	その他	
全体 (n=120)	120 100.0%	68 56.7%	28 23.3%	27 22.5%	13 10.8%	29 24.2%	14 11.7%	42 35.0%	10 8.3%	2 1.7%	21 17.5%	9 7.5%	50 41.7%	12 10.0%	7 5.8%	3 2.5%	
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	52 43.3%	19 15.8%	22 18.3%	12 10.0%	24 20.0%	11 9.2%	30 25.0%	9 7.5%	2 1.7%	17 14.2%	7 5.8%	43 35.8%	10 8.3%	5 4.2%	2 1.7%	
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	9 7.5%	3 2.5%	3 2.5%	1 0.8%	3 2.5%	1 0.8%	6 5.0%	0 0.0%	1 0.8%	3 2.5%	1 0.8%	6 5.0%	4 3.3%	0 0.0%	1 0.8%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	15 12.5%	6 5.0%	8 6.7%	4 3.3%	14 11.7%	6 5.0%	13 10.8%	2 1.7%	0 0.0%	8 6.7%	1 0.8%	17 14.2%	2 1.7%	5 4.2%	0 0.0%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	27 22.5%	10 8.3%	11 9.2%	6 5.0%	6 5.0%	4 3.3%	11 9.2%	7 5.8%	1 0.8%	6 5.0%	5 4.2%	20 16.7%	4 3.3%	0 0.0%	1 0.8%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	12 10.0%	5 4.2%	3 2.5%	0 0.0%	4 3.3%	3 2.5%	12 10.0%	1 0.8%	0 0.0%	3 2.5%	2 1.7%	5 4.2%	2 1.7%	2 1.7%	1 0.8%	
その他 (n=5)	5 4.2%	4 3.3%	4 3.3%	2 1.7%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	

- ・今後、強化したい能力として最も回答率が高いのは「専門的な知識」(56%)で、続いて「幅広いネットワーク力」(42%)、「顧客開拓力」(35%)である。
- ・企業内で独立意向がない人は、「専門的な知識」、「幅広い知識」に回答が集中している。一方で、独立計画あり・検討中では「幅広いネットワーク力」、「顧客開拓力」の回答率も高い。
- ・独立診断士は、「専門的な知識」、「顧客開拓力」の回答率が高い。



2-4:中小企業診断士として「重要だと考える」能力、「今後、強化したい」能力

	全体	専門的な知識 (深い知識)	幅広い分野の知 見(広い知識)	論理力	分析力	プレゼンテー ション力	交渉力	顧客開拓力	リーダ ーシッ プ力	チー ムワー ーク力	行動力	高潔な 人格	広い ネット ワー ーク力	チャ レン ジ精 神	企業 家精 神	その他
重要だと考える能力 (n=120)	120 100.0%	64 53.3%	44 36.7%	38 31.7%	26 21.7%	27 22.5%	8 6.7%	33 27.5%	8 6.7%	1 0.8%	35 29.2%	11 9.2%	44 36.7%	9 7.5%	5 4.2%	4 3.3%
今後、強化したい能力 (n=120)	120 100.0%	68 56.7%	28 23.3%	27 22.5%	13 10.8%	29 24.2%	14 11.7%	42 35.0%	10 8.3%	2 1.7%	21 17.5%	9 7.5%	50 41.7%	12 10.0%	7 5.8%	3 2.5%



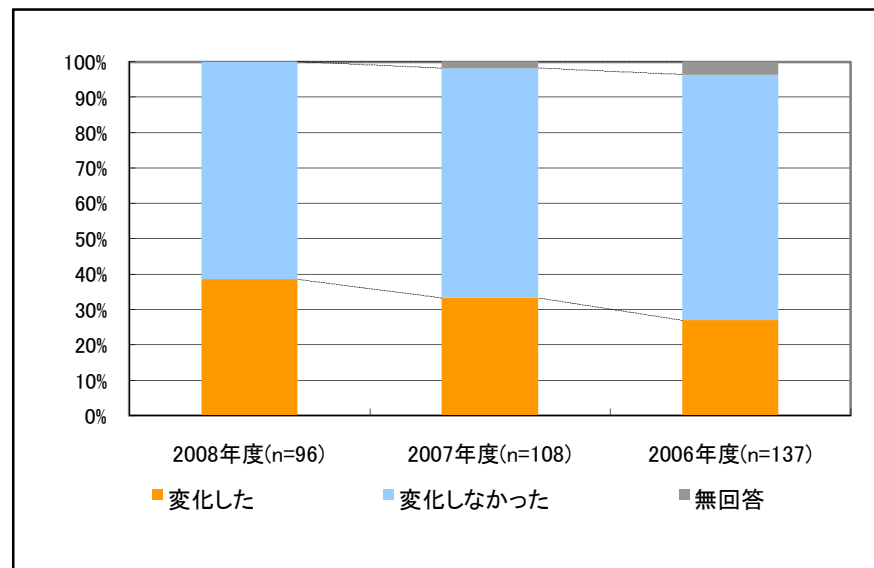
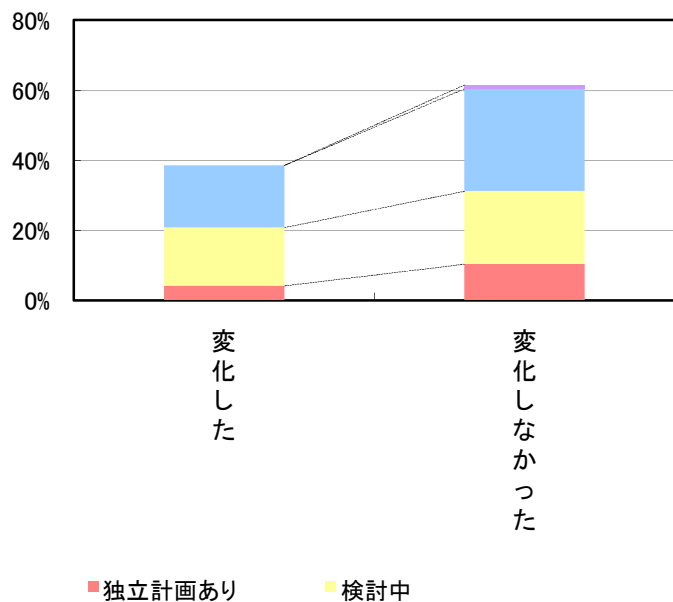
質問3:企業内診断士について(企業内診断士のみ回答)

3-1:職場での変化(単数回答)

	全体	変化した	変化しなかった	無回答
企業内全体 (n=96)	96 88.9%	37 38.5%	59 61.5%	0 0.0%
企業内	独立計画あり (n=14)	4 14.6%	10 10.4%	0 0.0%
	検討中 (n=36)	16 37.5%	20 20.8%	0 0.0%
	独立計画なし (n=45)	17 46.9%	28 29.2%	0 0.0%
	無回答 (n=1)	0 1.0%	1 1.0%	0 0.0%

	全体	変化した	変化しなかった	無回答
2008年度 (n=96)	96 100.0%	37 38.5%	59 61.5%	0 0.0%
2007年度 (n=108)	108 100.0%	36 33.3%	70 64.8%	2 1.9%
2006年度 (n=137)	137 100.0%	37 27.0%	95 69.3%	5 3.6%

- ・企業内診断士にとって資格の取得は職場の変化につながらない傾向があり、「変化した」「変化しなかった」で23%の開きがある。
- ・独立計画の有無で職場での変化は特に特徴が見られない。
- ・「変化した」人の割合は、昨年より上昇している

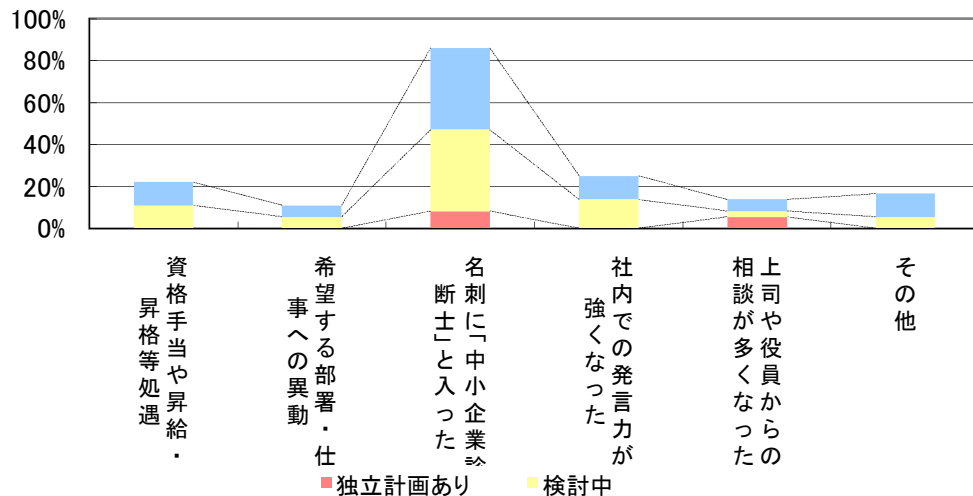


3-2:変化した内容(3-1で①変化したを選択した人のみ 複数回答 3つまで選択)※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	給資格手当や昇給等処遇	希望する部署・仕事への異動	名刺に「中小企業診断士」と入った	社内での発言力が強くなった	上司や役員からの相談が多くなった	その他	
企業内全体 (n=37)	37 102.8%	8 22.2%	4 11.1%	31 86.1%	9 25.0%	5 13.9%	6 16.7%	
企業内	独立計画あり (n=4)	4 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.3%	0 0.0%	2 5.6%	0 0.0%
	検討中 (n=16)	16 44.4%	4 11.1%	2 5.6%	14 38.9%	5 13.9%	1 2.8%	2 5.6%
	独立計画なし (n=17)	17 47.2%	4 11.1%	2 5.6%	14 38.9%	4 11.1%	2 5.6%	4 11.1%
	無回答 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

その他: 転職した(3)、経営計画作成プロジェクトメンバーに抜擢された、特別希望はしていなかったがマネージャーとして異動した、自分の発言が妄想と言われなくなった

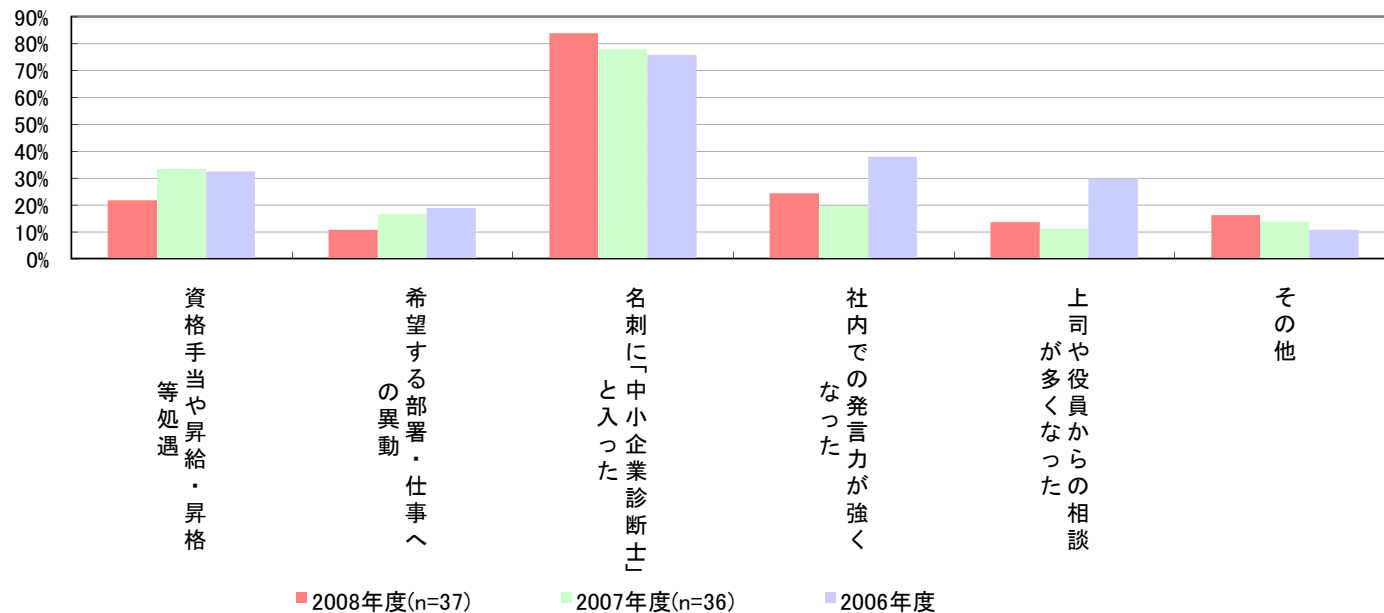
・「名刺に資格名記載」が一番多い。



3-2:変化した内容(3-1で①変化したを選択した人のみ 複数回答 3つまで選択)※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	資格手当や昇給・昇格等処遇	希望する部署・仕事への異動	名刺に「中小企業診断士」と入った	社内での発言力が強くなった	上司や役員からの相談が多くなった	その他
2008年度 (n=37)	37 100.0%	8 21.6%	4 10.8%	31 83.8%	9 24.3%	5 13.5%	6 16.2%
2007年度 (n=36)	36 100.0%	12 33.3%	6 16.7%	28 77.8%	7 19.4%	4 11.1%	5 13.9%
2006年度 (n=)	37 102.8%	12 32.4%	7 18.9%	28 75.7%	14 37.8%	11 29.7%	4 10.8%

・名刺への記載の回答率が最も高いのは、例年、同じ傾向である。

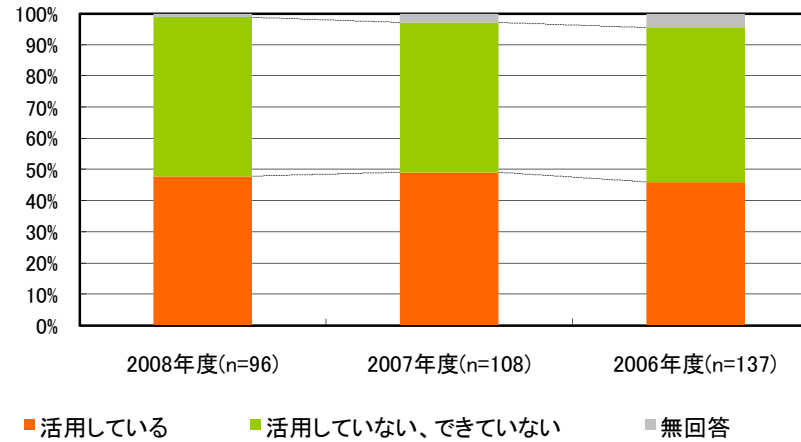
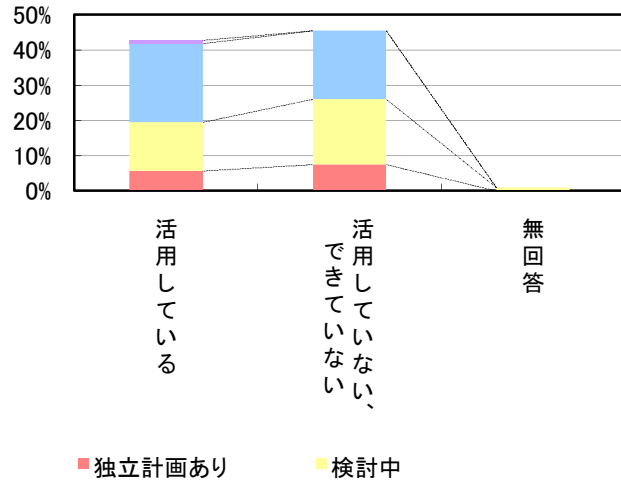


3-3:職場での資格活用(単数回答)

	全体	活用している	活用していない、できていない	無回答
企業内全体 (n=96)	96 100.0%	46 47.9%	49 51.0%	1 1.0%
企業内	独立計画あり (n=14)	6 13.0%	8 7.4%	0 0.0%
	検討中 (n=36)	15 33.3%	20 18.5%	1 0.9%
	独立計画なし (n=45)	24 41.7%	21 19.4%	0 0.0%
	無回答 (n=1)	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%

	全体	活用している	活用していない、できていない	無回答
2008年度 (n=96)	96 100.0%	46 47.9%	49 51.0%	1 1.0%
2007年度 (n=108)	108 100.0%	53 49.1%	52 48.1%	3 2.8%
2006年度 (n=137)	137 100.0%	63 46.0%	68 49.6%	6 4.4%

- ・職場での中小企業診断士資格の活用は「活用している」(48%)、「活用していない、できていない」(51%)で、同じくらいの割合である。
- ・独立計画なしと回答した人は社内での資格活用割合が高い。

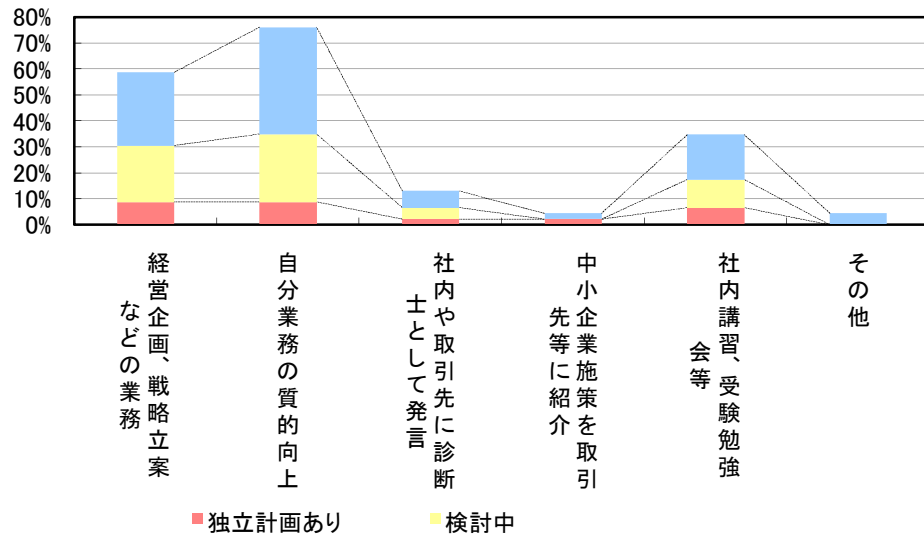


3-4:活用している内容(3-3で①活用しているを選択した人のみ 複数回答 3つまで選択)※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	経営企画、 戦略立案などの 業務	自分的業務の 質的向上	社内や取引先 に診断士とし て発言	中小企業施策 を取引先等に 紹介	社内講習、受 験勉強会等	その他	
企業内全体 (n=46)	46 100.0%	27 58.7%	36 78.3%	6 13.0%	2 4.3%	16 34.8%	2 4.3%	
企業内	独立計画あり (n=6)	6 13.0%	4 8.7%	4 8.7%	1 2.2%	1 2.2%	3 6.5%	0 0.0%
	検討中 (n=15)	15 32.6%	10 21.7%	12 26.1%	2 4.3%	0 0.0%	5 10.9%	0 0.0%
	独立計画なし (n=24)	24 52.2%	13 28.3%	19 41.3%	3 6.5%	1 2.2%	8 17.4%	2 4.3%
	無回答 (n=1)	1 2.2%	0 0.0%	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

その他:コンサル志望学生の口説き、resumeに書ける

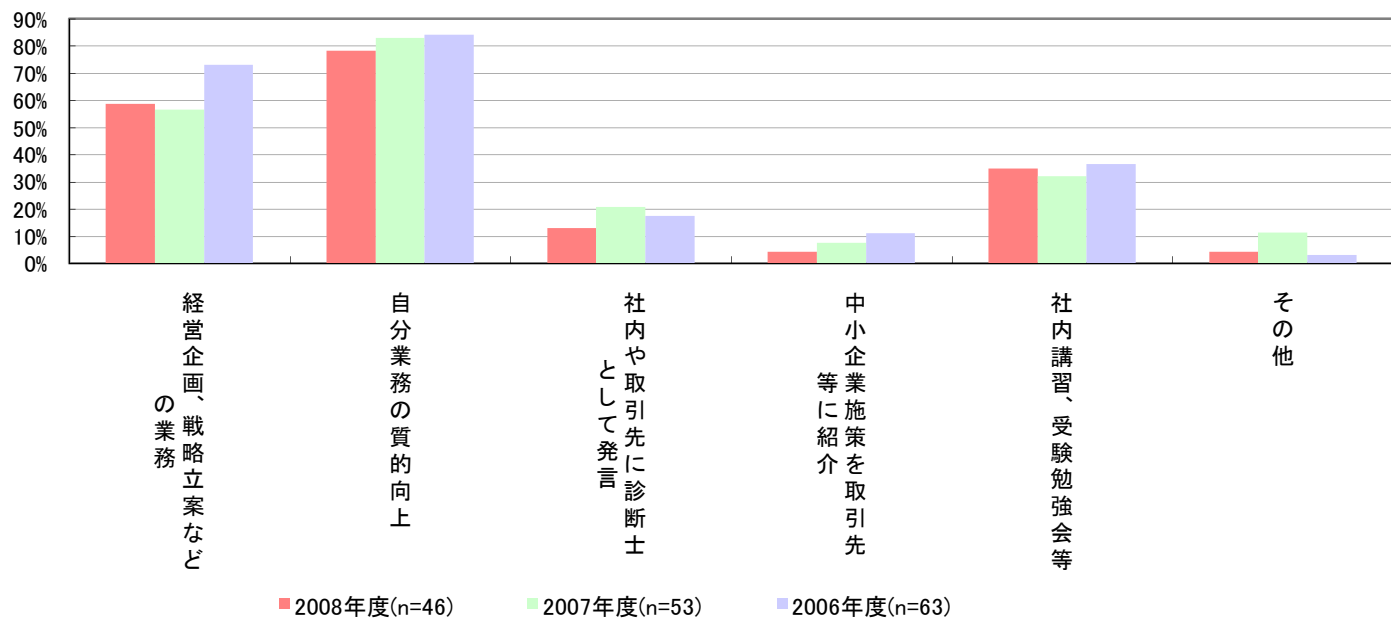
- ・企業内診断士の資格活用の方法は「自分の業務の質的向上」のほか、「経営企画、戦略立案」、「社内講習会、勉強会」などが続く。
- ・独立意向なしの人は、「自分の業務の質的向上」への回答率が高い。



3-4:活用している内容(3-3で①活用しているを選択した人のみ 複数回答 3つまで選択)※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	経営企画、戦略立案などの業務	自分業務の質的向上	社内や取引先として発言	中小企業施策を取引先等に紹介	社内講習、受験勉強会等	その他
2008年度 (n=46)	46 100.0%	27 58.7%	36 78.3%	6 13.0%	2 4.3%	16 34.8%	2 4.3%
2007年度 (n=53)	53 100.0%	30 56.6%	44 83.0%	11 20.8%	4 7.5%	17 32.1%	6 11.3%
2006年度 (n=63)	63 100.0%	46 73.0%	53 84.1%	11 17.5%	7 11.1%	23 36.5%	2 3.2%

・活用している内容は、昨年度とほぼ同じ傾向である。

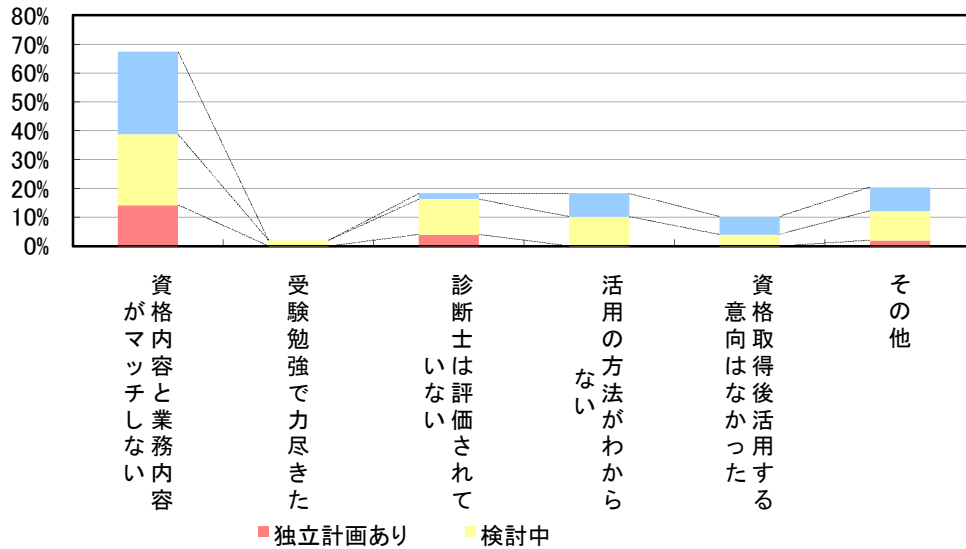


3-5:活用していない理由(3-3で②活用していないを選択した人のみ 複数回答 3つまで選択)※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	資格内容が業務にマッチしない	受験勉強で力尽きた	診断士は評価されていない	活用の方法がわからない	資格取得後活用する意向はなかった	その他
企業内全体 (n=49)	49 100.0%	33 67.3%	1 2.0%	9 18.4%	9 18.4%	5 10.2%	10 20.4%
企業内 独立計画あり (n=8)	8 16.3%	7 14.3%	0 0.0%	2 4.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.0%
企業内 検討中 (n=20)	20 40.8%	12 24.5%	1 2.0%	6 12.2%	5 10.2%	2 4.1%	5 10.2%
企業内 独立計画なし (n=21)	21 42.9%	14 28.6%	0 0.0%	1 2.0%	4 8.2%	3 6.1%	4 8.2%
企業内 無回答 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

その他:会社には報告していない(2)、海外にいて活動が難しい、まだ転職して間も無いため、まだ力量不足、多忙な業務をこなすので精一杯だから資格を活用しないとできない業務はないが診断士の知見は活用できる、自分の仕事の生産性向上の途中に資格があった、診断士活動は別物と考えている

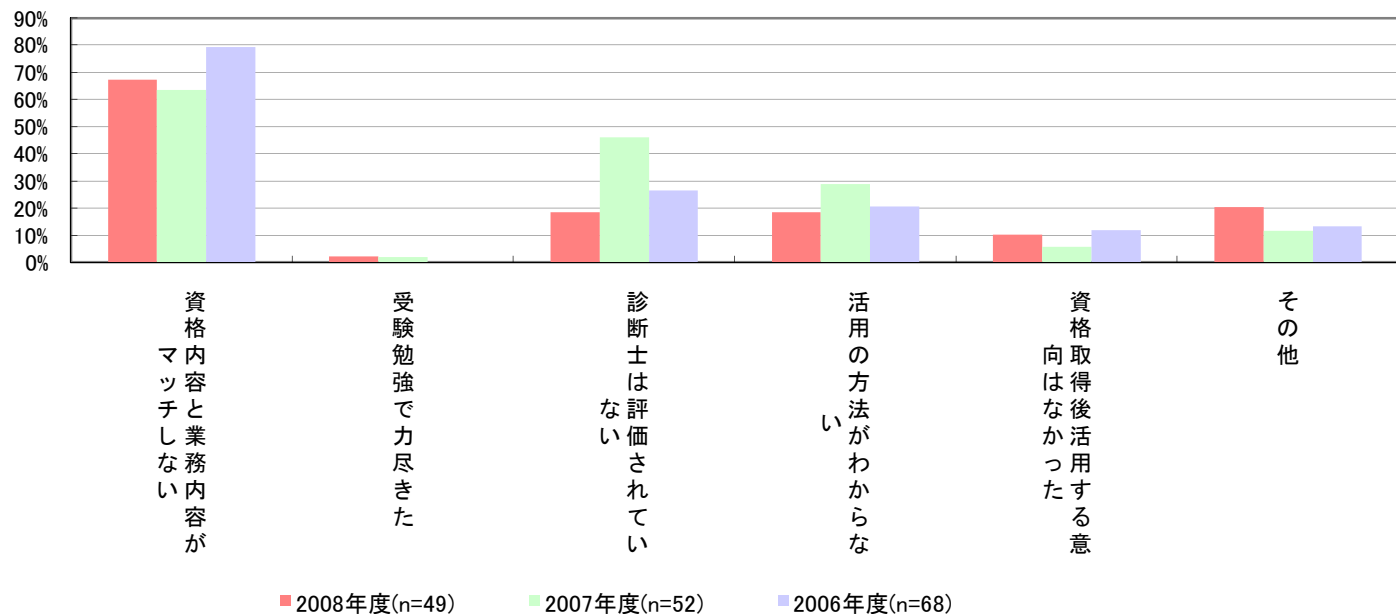
- ・中小企業診断士の資格が企業で活用できない理由として、資格の内容が業務にマッチしないほか、中小企業診断士という資格自体が評価されていないという割合が非常に高く、この傾向は近年変わっていない。
- ・独立計画ありの人は、資格内容と業務内容の乖離を理由にあげた割合が高い。



3-5:活用していない理由(3-3で②活用していないを選択した人のみ 複数回答 3つまで選択)※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	資格内容 と業務 内容が マッチ しない	受験 勉強で 力尽 きた	診断 士は 評価 され てい ない	活用 の 方 法 が わ か ら な い	資格 取得 後 活 用 す る 意 向 は な か っ た	その他
2008年度 (n=49)	49 100.0%	33 67.3%	1 2.0%	9 18.4%	9 18.4%	5 10.2%	10 20.4%
2007年度 (n=52)	52 106.1%	33 63.5%	1 1.9%	24 46.2%	15 28.8%	3 5.8%	6 11.5%
2006年度 (n=68)	68 100.0%	54 79.4%	0 0.0%	18 26.5%	14 20.6%	8 11.8%	9 13.2%

・昨年度より、「診断士は評価されていない」、「活用の方法がわからない」は減少している



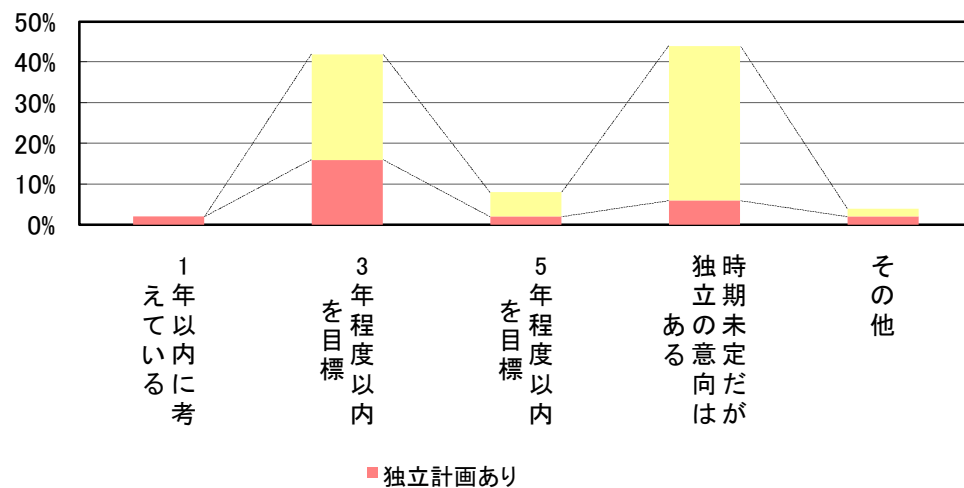
質問4:独立を希望する企業内診断士について(企業内診断士で独立を希望している人のみ回答)

4-1:独立の時期(単数回答)

		全体	1年以内を 考えている	3年程度以内 を目標	5年程度以内 を目標	独立の意向は ある 時期未定だが	その他	無回答
企業内	独立計画あり・検討中 合計(n=50)	50 100.0%	1 2.0%	21 42.0%	4 8.0%	22 44.0%	2 4.0%	0 0.0%
	独立計画あり (n=14)	14 28.0%	1 2.0%	8 16.0%	1 2.0%	3 6.0%	1 2.0%	0 0.0%
	検討中 (n=36)	36 72.0%	0 0.0%	13 26.0%	3 6.0%	19 38.0%	1 2.0%	0 0.0%

その他:定年後(2)

・独立の時期で最も回答率が高いのは、「独立計画あり」では「3年程度以内」、「検討中」では「時期未定」である。

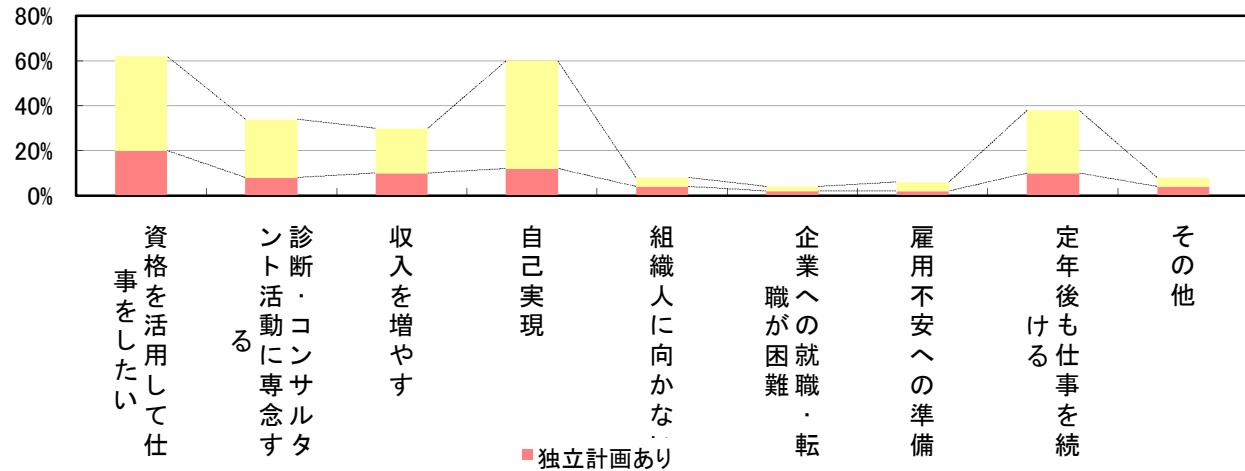


4-2:独立する理由(複数回答 3つまで選択) ※複数回答 ※複数回答のため合計は100%にならない

		全体	て資格を 活用し たい	診断・ コンサル タ活動 に専念す る	収入を 増やす	自己 実現	組 織人 に向 か ない	職・ 転職 が困 難	企 業へ の就 業 準備 不安 への	定 年後 も仕 事を 続け る	そ の他
企業内	独立計画あり・検 討中 合計(n=50)	50 100.0%	31 62.0%	17 34.0%	15 30.0%	30 60.0%	4 8.0%	2 4.0%	3 6.0%	19 38.0%	4 8.0%
	独立計画あり (n=14)	14 28.0%	10 20.0%	4 8.0%	5 10.0%	6 12.0%	2 4.0%	1 2.0%	1 2.0%	5 10.0%	2 4.0%
	検討中 (n=36)	36 72.0%	21 42.0%	13 26.0%	10 20.0%	24 48.0%	2 4.0%	1 2.0%	2 4.0%	14 28.0%	2 4.0%

その他:今の会社では、分のやりたいことができないとわかったため、中小企業を通じて日本を元気にするため、社会の役に立つため
創業する意欲のある人を応援したい、家庭をより大事にしたいため

- ・中小企業診断士という資格をもって独立する理由は「資格を活用して仕事をしたい」(62%)、「自己実現」(60%)である。
- ・定年後の業務継続のために独立を考える人が、4割弱、存在する。



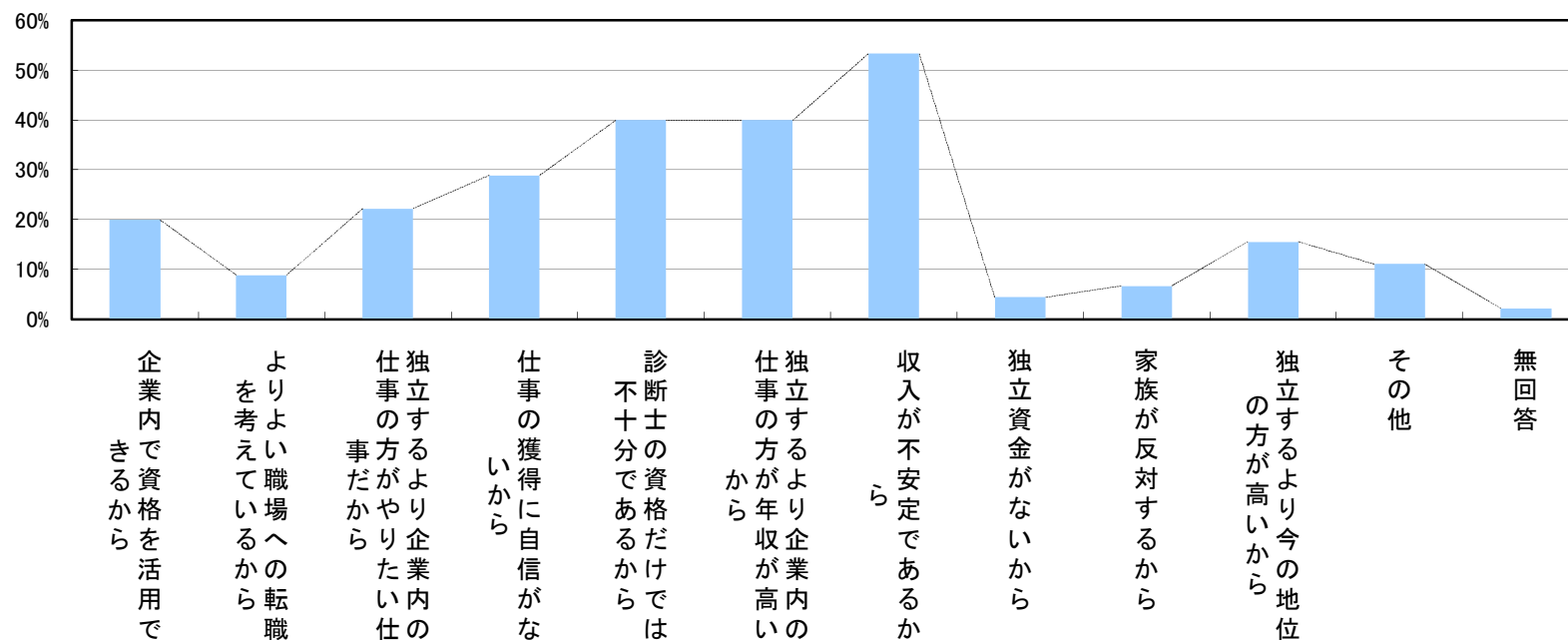
質問5:独立を希望しない企業内診断士について(企業内診断士で独立を希望していない人のみ回答)

5-1:独立を目指さない理由(複数回答 3つまで選択) ※複数回答 ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	企業内で資格を活用できるから	よりよい職場への転職を考えているから	よりよい仕事の方だから	企業内の仕事の方がやりやすいから	独立するより企業内の仕事の方が自信がないから	診断士の資格だけでは不十分であるから	収入が不安定であるから	独立資金がないから	家族が反対するから	独立するより今の地位の方が高いから	その他	無回答
企業内独立計画なし (n=51)	45 100.0%	9 20.0%	4 8.9%	10 22.2%	13 28.9%	18 40.0%	18 40.0%	24 53.3%	2 4.4%	3 6.7%	7 15.6%	5 11.1%	1 2.2%

その他:現職の責任を全うしたい・会社を辞める訳にはいかない(3)、現在の職場でまだスキル向上できているため、まだ売り物が無い「近い将来」には独立は考えていないが6~7年計画で独立を考えている

・「収入が不安定」が最も多く、続いて「診断士の資格だけでは不十分」、「独立するより企業内の仕事の方が年収が高いから」が多い。



質問6:独立診断士について(独立診断士のみ回答)

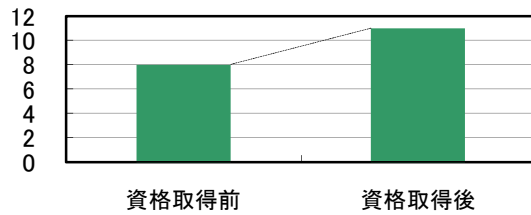
6-1:独立の時期(単数回答)

	全体	資格取得前	資格取得後	無回答
独立診断士 (n=19)	19 100.0%	8 42.1%	11 57.9%	0 0.0%

資格取得前:1年前、3年前、4年前(2)、5年前、6年前、7年前、15年前

資格取得後:1ヶ月後(3)、3ヶ月後(2)、6ヶ月(2)、11ヶ月後、無回答(3)

・資格取得前より、資格取得後の方が、回答率が高い。



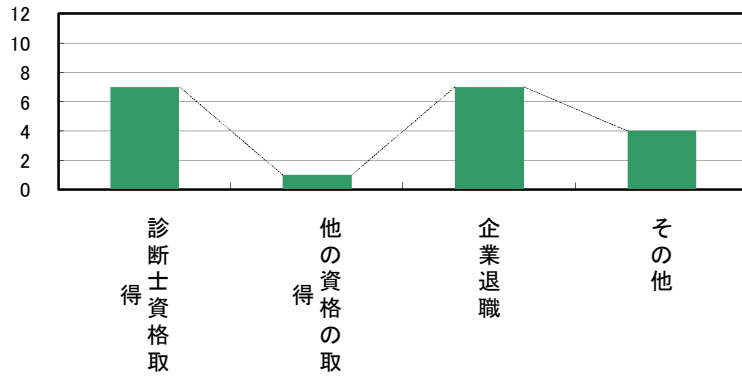
6-2:独立のきっかけ(単数回答)

	全体	診断士資格取得	他の資格の取得	企業退職	その他	無回答
独立診断士 (n=19)	19 100.0%	7 36.8%	1 5.3%	7 36.8%	4 21.1%	0 0.0%

他の資格:カラーコーディネータ、弁護士

その他:組織に縛られずに仕事をしたいと思った、自由に行動できるため、弁護士資格取得後10年を経て自分が考える方法で業務に従事したかったから、小売業の会社を設立したため

・独立のきっかけは「資格取得」、「企業退職」が多い。

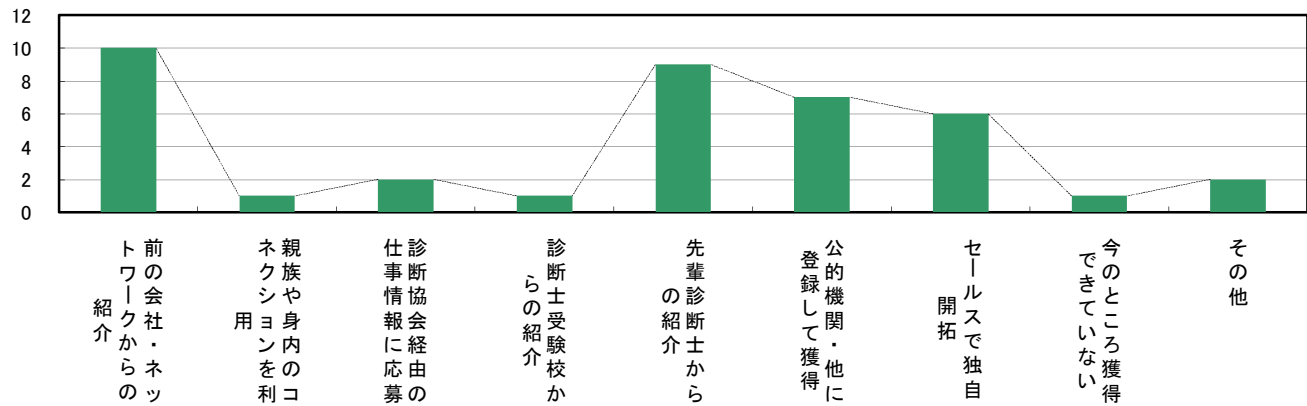


6-3:仕事の獲得方法(複数回答 当てはまるものすべて) ※複数回答 ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	前の会社・ネットワークからの紹介	親族や身内のネットワークを利	診断協会経由の応募	診断士受検校からの紹介	先輩診断士からの紹介	公的機関・他にて登録し	セールスで独自開拓	今のところ獲得できない	その他
独立診断士 (n=19)	19 100.0%	10 52.6%	1 5.3%	2 10.5%	1 5.3%	9 47.4%	7 36.8%	6 31.6%	1 5.3%	2 10.5%

その他: 自分で声をかけて、ホームページの開設

・仕事の獲得方法は、「前の会社・ネットワークからの紹介」、「先輩からの紹介」が多い。

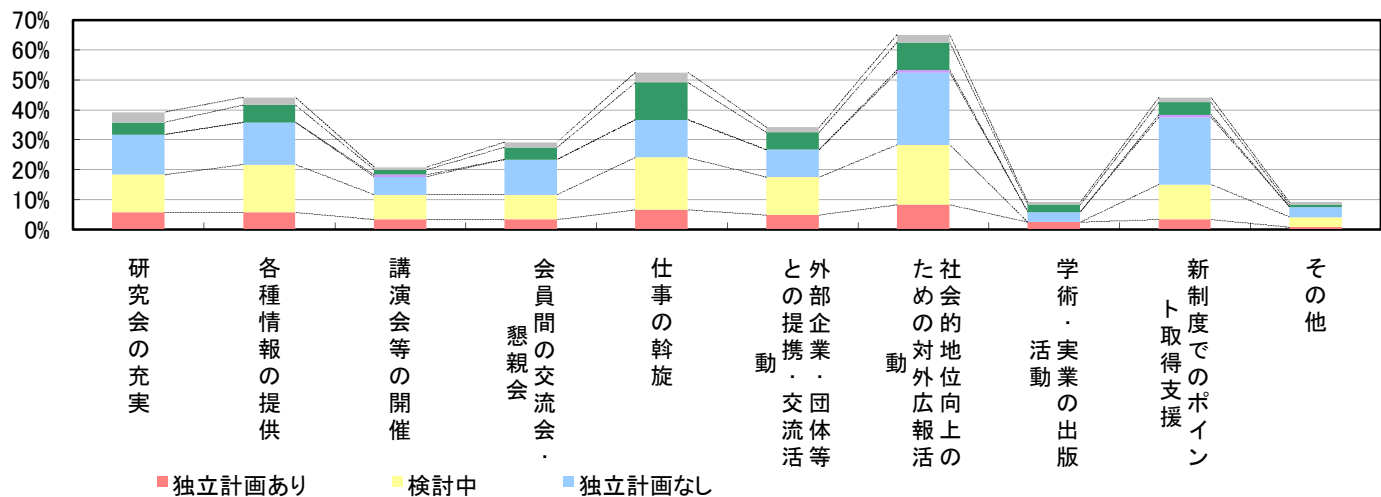


質問7:中小企業診断協会に対する期待(複数回答 当てはまるものすべて) ※複数回答 ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	研究会の充	各種情報の提供	講演会等の開催	会員間の交流会・懇親会	仕事の幹旋	外部企業・団体等との提携・交流活動	社会的地位向上のための対外広報活動	学術・実業活動の出版	新制度でのポイント取得支援	その他	
全体 (n=120)	120 100.0%	47 39.2%	53 44.2%	25 20.8%	35 29.2%	63 52.5%	41 34.2%	78 65.0%	11 9.2%	53 44.2%	11 9.2%	
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	38 31.7%	43 35.8%	22 18.3%	28 23.3%	44 36.7%	32 26.7%	64 53.3%	7 5.8%	46 38.3%	9 7.5%	
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	7 5.8%	7 5.8%	4 3.3%	4 3.3%	8 6.7%	6 5.0%	10 8.3%	3 2.5%	4 3.3%	1 0.8%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	15 12.5%	19 15.8%	10 8.3%	10 8.3%	21 17.5%	15 12.5%	24 20.0%	0 0.0%	14 11.7%	4 3.3%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	16 13.3%	17 14.2%	7 5.8%	14 11.7%	15 12.5%	11 9.2%	29 24.2%	4 3.3%	27 22.5%	4 3.3%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	5 4.2%	7 5.8%	2 1.7%	5 4.2%	15 12.5%	7 5.8%	11 9.2%	3 2.5%	5 4.2%	1 0.8%	
その他 (n=5)	5 4.2%	4 3.3%	3 2.5%	1 0.8%	2 1.7%	4 3.3%	2 1.7%	3 2.5%	1 0.8%	2 1.7%	1 0.8%	

その他:年会費の引下げ(2)、費用のかからないポイント取得制度の提案(費用はクライアントへ請求すべき)(2)、診断士の認知度向上(2)、独海外在住会員のネットワーク構築(2)、支部・支会活動への参画推進、会員の質的向上のためのワークショップ開催、禁煙の推進

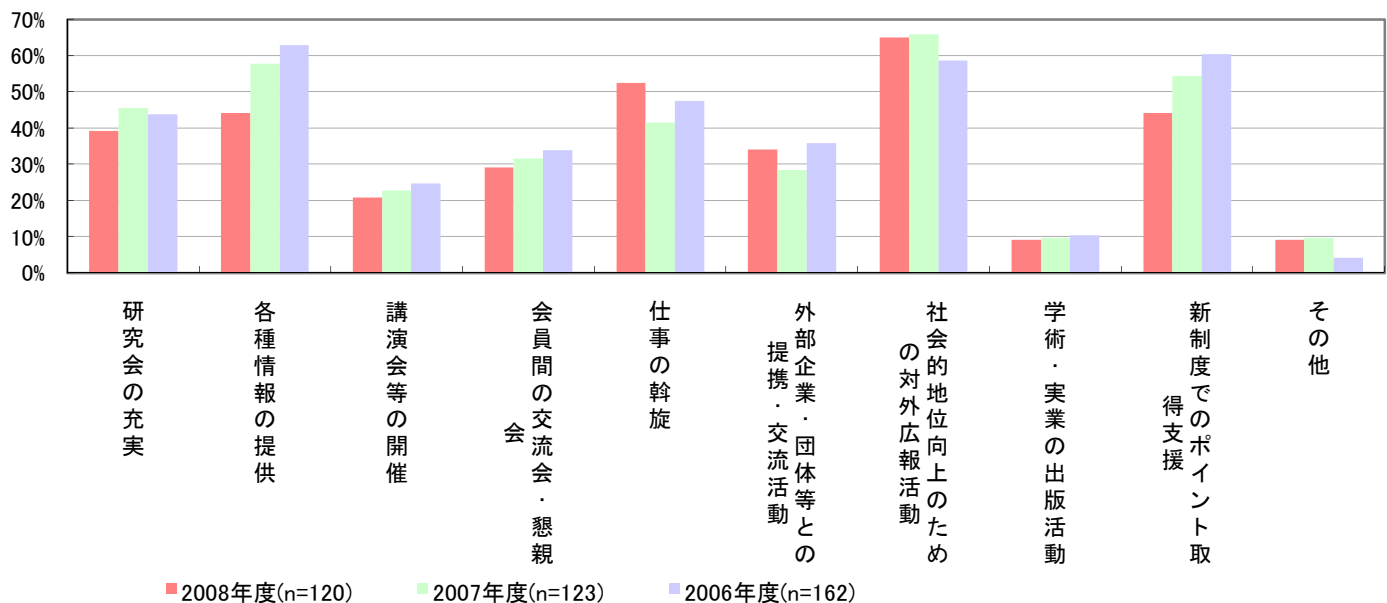
- ・協会に最も期待することは中小企業診断士の「社会的地位向上のための対外広報活動」(65%)であり、独立の有無、独立意向の有無に関わらず望まれている。
- ・その他に、仕事の幹旋、各種情報の提供、更新要件のポイント取得支援(企業内診断士)、研究会の充実に期待されている。



質問7:中小企業診断協会に対する期待(複数回答 当てはまるものすべて) ※複数回答 ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	研究会の充 実	各種情報 の提供	講演会等 の開催	会員間の交 流・懇親 会	仕事の斡 旋	外部企業・ 団体等との 提携・交流 活動	社会的地位 向上のため の対外広報 活動	学術・実 業の出版・ 活動	新制度で のポイント 取得支援	その他
2008年度 (n=120)	120 100.0%	47 39.2%	53 44.2%	25 20.8%	35 29.2%	63 52.5%	41 34.2%	78 65.0%	11 9.2%	53 44.2%	11 9.2%
2007年度 (n=123)	123 102.5%	56 45.5%	71 57.7%	28 22.8%	39 31.7%	51 41.5%	35 28.5%	81 65.9%	12 9.8%	67 54.5%	12 9.8%
2006年度 (n=162)	162 135.0%	71 43.8%	102 63.0%	40 24.7%	55 34.0%	77 47.5%	58 35.8%	95 58.6%	17 10.5%	98 60.5%	7 4.3%

- ・「社会的地位向上のための対外広報活動」が最も求められているのは、昨年度と同じである。
- ・「仕事の斡旋」への期待が高まる一方で、「新制度でのポイント取得支援」への期待は低下している。
- ・「各種情報の提供」への期待は、毎年、低下している。

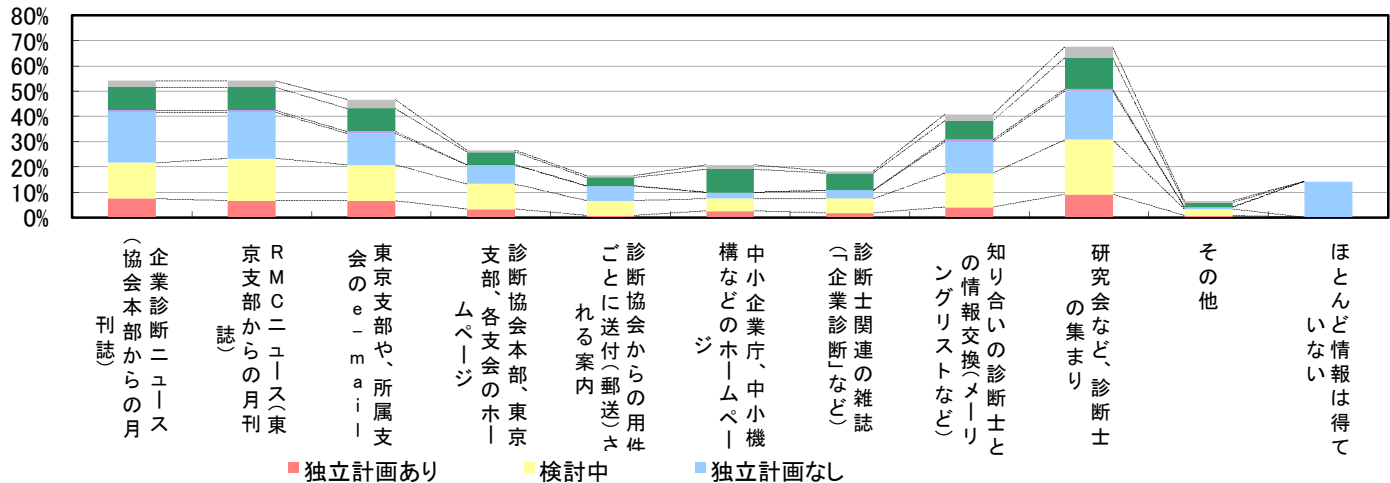


質問8:日常的に活用している情報源(複数回答 当てはまるものすべて) ※複数回答 ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	企業診断ニュース (協会本部からの月刊誌)	RMCニュース (東京支部からの月刊誌)	東京支部や、所属支会のe-mail	東京支部、各支会のホームページ	診断協会本部、東京支部、各支会のホームページ	診断協会からの用件ごとに送付(郵送)される案内	中小企業庁、中小機構などのホームページ	診断士関連の雑誌(「企業診断」など)	知り合いの診断士との情報交換(メール、リストなど)	研究会など、診断士の集まり	その他	ほとんど情報は得ていない
全体 (n=120)	120 100.0%	65 54.2%	65 54.2%	56 46.7%	32 26.7%	20 16.7%	25 20.8%	22 18.3%	49 40.8%	81 67.5%	8 6.7%	5 4.2%	
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	51 42.5%	51 42.5%	41 34.2%	25 20.8%	15 12.5%	12 10.0%	13 10.8%	37 30.8%	61 50.8%	5 4.2%	5 4.2%	
企業内	独立計画あり (n=14)	9 11.7%	8 6.7%	8 6.7%	4 3.3%	1 0.8%	3 2.5%	2 1.7%	5 4.2%	11 9.2%	1 0.8%	0 0.0%	
	検討中 (n=36)	17 30.0%	20 16.7%	17 14.2%	12 10.0%	7 5.8%	6 5.0%	7 5.8%	16 13.3%	26 21.7%	3 2.5%	0 0.0%	
	独立計画なし (n=45)	24 37.5%	22 18.3%	15 12.5%	9 7.5%	7 5.8%	3 2.5%	4 3.3%	15 12.5%	23 19.2%	1 0.8%	5 14.3%	
	無回答 (n=1)	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	11 9.2%	11 9.2%	11 9.2%	6 5.0%	4 3.3%	11 9.2%	8 6.7%	9 7.5%	15 12.5%	2 1.7%	0 0.0%	
その他 (n=5)	5 4.2%	3 2.5%	3 2.5%	4 3.3%	1 0.8%	1 0.8%	2 1.7%	1 0.8%	3 2.5%	5 4.2%	1 0.8%	0 0.0%	

その他: NPO診断士会や中央総研、SNS、区役所の仕事を通じて、大大学の同期から、一般的な書籍、勤務先での各種情報、大学院

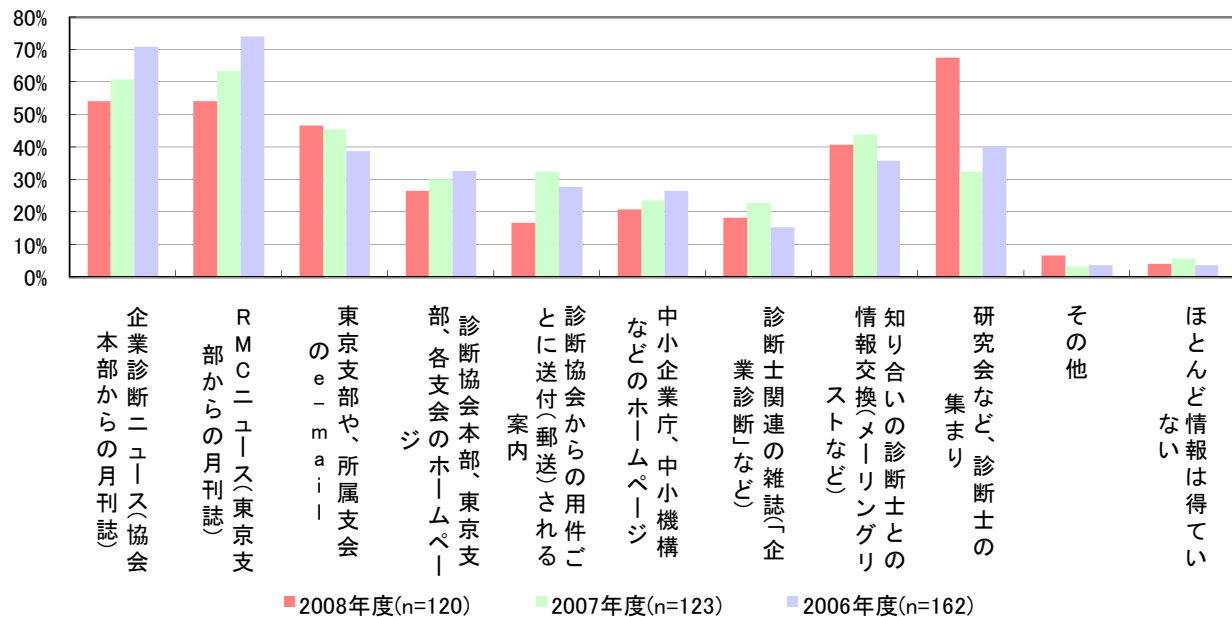
・情報源として最も活用されているのは「研究会など診断士の集まり」であり、続いて、企業診断ニュース、RMCニュース、協会のメールサービス、知り合いとの情報交換の回答率が高い。



質問8:日常的に活用している情報源(複数回答 当てはまるものすべて) ※複数回答 ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	企業診断ニュース(協会本部からの月刊誌)	RMCニュース(東京支部からの月刊誌)	東京支部や、所属支会のe-mail	東京支部、各支会のホームページ	診断協会本部、東京支部、各支会からのメール(郵送)される	診断協会からのメール(郵送)される	中小企業庁、中小機構などのホームページ	診断士関連の雑誌(「企業診断」など)	知り合いの診断士との情報交換(メール、交換ストなど)	研究会など、診断士の集まり	その他	ほとんど情報は得ていない
2008年度 (n=120)	120 100.0%	65 54.2%	65 54.2%	56 46.7%	32 26.7%	20 16.7%	25 20.8%	22 18.3%	49 40.8%	81 67.5%	8 6.7%	5 4.2%	
2007年度 (n=123)	123 100.0%	75 61.0%	78 63.4%	56 45.5%	37 30.1%	40 32.5%	29 23.6%	28 22.8%	54 43.9%	40 32.5%	4 3.3%	7 5.7%	
2006年度 (n=162)	162 100.0%	115 71.0%	120 74.1%	63 38.9%	53 32.7%	45 27.8%	43 26.5%	25 15.4%	58 35.8%	65 40.1%	6 3.7%	6 3.7%	

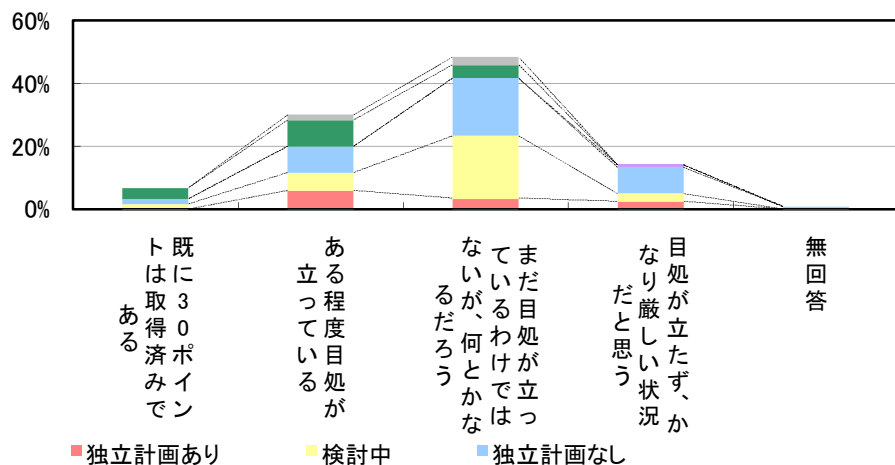
・昨年度と比べて、「研究会など診断士の集まり」の回答が大幅に増えた一方で、郵送の案内物(月刊誌や協会からの郵送案内)の活用は低下している。



質問9-1:更新ポイントの取得状況(取得の目処)

	全体	ト既 はに 取 得 済 み で ん あ る	あ る 程 度 目 処 が 立 っ て い る	な い が 、 何 と か な ら う	ま だ 目 処 が 立 っ て い る わ け は な い	目 処 が 立 た ず 、 か な り 厳 し い 状 況 だ と 思 う	無 回 答
全体 (n=120)	120 100.0%	8 6.7%	36 30.0%	58 48.3%	17 14.2%	1 0.8%	
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	5 4.2%	23 19.2%	26 21.7%	17 14.2%	25 20.8%	
企業内	独立計画あり (n=14)	0 0.0%	7 5.8%	4 3.3%	3 2.5%	0 0.0%	
	検討中 (n=36)	2 1.7%	7 5.8%	24 20.0%	3 2.5%	0 0.0%	
	独立計画なし (n=45)	2 1.7%	10 8.3%	22 18.3%	10 8.3%	1 0.8%	
	無回答 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	4 3.3%	10 8.3%	5 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	
その他 (n=5)	5 4.2%	0 0.0%	2 1.7%	3 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	

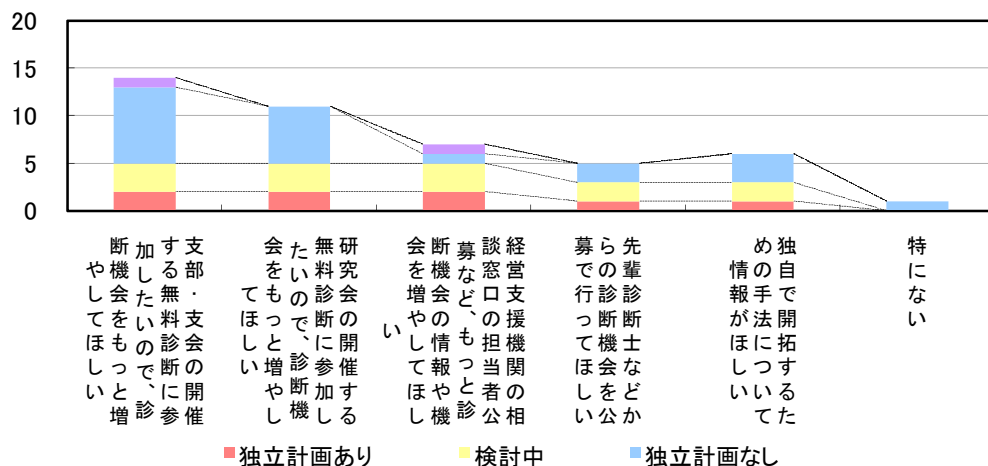
- ・最も回答数が多いのは「ある程度目処が立っている」(48%)で、「目処はないが、何とかなるだろう」(30%)とあわせると、8割弱はポイント獲得はできていると考えている。
- ・その一方で、「目処が立たず厳しい状況」人は、14%である
- ・1年目から更新要件の30ポイントを取得した猛者は8人(7%)である。



質問9-3:目処が立たない方の診断協会等への要望 ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	との無増 増で料 や、診 し診 して ほ機 し会 いをも たす つ	支部・ 支会 の 開 催 す る	増や し て ほ し い も つ と	で、断 断 に 加 し る の 無 料	研 究 会 の 開 催 を 無 料 で 行 う	やも口 機つ 会と を診 増断 や機 し会 募の な 情 ど 報	診断 機 会 を 増 や し る の 無 料	先断 機 会 を 募 る の 無 料	し手 法 に 開 拓 す る 情 報 た め の	特 に な い
全体 (n=17)	17 56.7%	14 46.7%	11 36.7%	7 23.3%	5 16.7%	6 20.0%	1 3.3%				
企業内全体 (n=17)	17 58.6%	14 48.3%	11 37.9%	7 24.1%	5 17.2%	6 20.7%	1 3.4%				
企業内	独立計画あり (n=3)	3 75.0%	2 50.0%	2 50.0%	2 50.0%	1 25.0%	1 0.0%				
	検討中 (n=3)	3 23.1%	3 23.1%	3 23.1%	3 23.1%	2 15.4%	2 0.0%				
	独立計画なし (n=10)	10 83.3%	8 66.7%	6 50.0%	1 8.3%	2 16.7%	3 25.0%				
	無回答 (n=1)	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%				
独立診断士 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				
その他 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				

・ポイント取得の目処が立っていないと回答した会員は、「協会支部・支会の開催する無料診断」の機会増大や「研究会の無料診断」を望んでいる。



質問9-4:実務従事を通じて、行っていきたいこと

	実務従事を通じて、行っていきたいこと	診断士区分
1	幅広い業種について知見を蓄積し、応用力を高めたい。	企業内診断士(独立計画あり)
2	中小企業に対しては、すぐに実行に移せ、業績向上につながるような助言をおこなっていきたくと考えています。財務分析のスキルを高めたいと思っています。	企業内診断士(独立計画あり)
3	経営全般	企業内診断士(独立計画あり)
4	自身の専門分野である人事・労務分野での支援を行なうとともに、それ以外の知識・スキルを更に高めたい。	企業内診断士(独立計画あり)
5	支援したい内容は、経営、マーケティング戦略の立案と実行と効果的な人的資源管理など。スキル面では、実務知識・経験の蓄積。	企業内診断士(独立計画あり)
6	中小企業の従業員が気軽に研修を受講できるような支援を行っていきたく。そのために、仕組みづくりを行うためのスキルを高めたい。(費用面で商工会や公的支援等の体制づくり。時間面で従業員を研修に送り出してくれるような経営者の支援獲得、等)	企業内診断士(検討中)
7	診断先企業から、「診断を受けてよかった」と思われるような「実のある支援」を行いたい。高めたいスキルとしては、①ヒアリング等を通しての状況把握力、②分析力と提案力、③プレゼンテーション能力です。	企業内診断士(検討中)
8	中小企業の現場に即した提案による支援。	企業内診断士(検討中)
9	短期的に生き残るための具体的な方策の提案 中長期的に強い企業になっていくためのマインドの変革	企業内診断士(検討中)
10	事業再生に関するスキルを高めたい。 元気のない企業を元気にするスキルを高めたい。	企業内診断士(検討中)
11	現在ネットリサーチ会社に勤務しているため、マーケティング支援を行いたく、マーケティングのスキルを高めたい。	企業内診断士(検討中)
12	変化に耐えられる中小企業となるべく支援してゆきたい。早く経験をつみたい。	企業内診断士(検討中)
13	環境ビジネス系での経営支援を行いたい。そのための環境マネジメントや排出権取引などの環境専門分野でのスキルを高めたく、その場を探している。	企業内診断士(検討中)
14	今後、ますます重要になるであろう環境分野で中小企業に支援することにより、日本の環境力向上に役立ちたいと思います。	企業内診断士(検討中)
15	特に企業再生に携わっていきたくと考えています。そのため財務分析や診断の実務面の経験を積みたいと思います。	企業内診断士(検討中)
16	実務従事は診断プレゼン後の検証結果を簡単でも良いので、フィードバックいただければと思います。(それがあると、次の診断に生かせ、また実務レベルのスキルアップに繋がると思います。)	企業内診断士(検討中)
17	経営改善・公開支援、IT関連知識のスキルアップ	企業内診断士(検討中)
18	実務的なノウハウ吸収の為、勤め先の業種業態と異なる内容に取り組みたい	企業内診断士(検討中)
19	経営者としての知識・思考・行動を適切にアドバイスする。	企業内診断士(検討中)
20	1年に1回、定期的の実務従事に参加したいと考えています。また、研究会に所属し、スキルを高めることを検討しています。	企業内診断士(検討中)
21	企業診断を通して、中小企業の現在の問題点、課題などが抽出できたらと考えています。そのためには、現場をみる力をつける必要があると思います。	企業内診断士(検討中)
22	経営者に希望を与える支援を行いたい。やる気を起こさせるスキルを高めたい。	企業内診断士(検討中)
23	・競合他社比較から始まるターゲティングとポジショニング戦略の立案 ・上記に付随する経営支援全般	企業内診断士(検討中)
24	経営者の考えていること、思いを実現していくための気づきの誘発と提案。中小企業とともに実績やスキルや意識を向上しながら、お互いで相乗効果を生み出すこと。今後は広いネットワーク、財務、プレゼンテーション、コーチングスキルを高めたい。	企業内診断士(検討中)
25	高い付加価値を高い料金で提供できる支援を行っていきたく。高めたいスキルは生産管理、特にSLP、IEである。	企業内診断士(検討中)
26	中小企業、特に小規模企業の抱える様々な課題に対して、きめ細かい経営支援を行っていきたくと考えています。	企業内診断士(検討中)
27	事業承継や経営革新に対して、マニュアル対応ではないスキルを高めたいと思います。	企業内診断士(検討中)
28	経営力向上支援。事業(経営)承継支援等に関わっていきたく。財務支援能力、経営革新計画の策定についてなど。	企業内診断士(検討中)
29	個人商店から企業組織に成長する際の企業基盤の充実/コンプライアンス対応等に向けた社内制度等の整備構築支援。 企業規模や成長過程に合わせた経営課題の分析/対策立案スキル。	企業内診断士(独立計画なし)

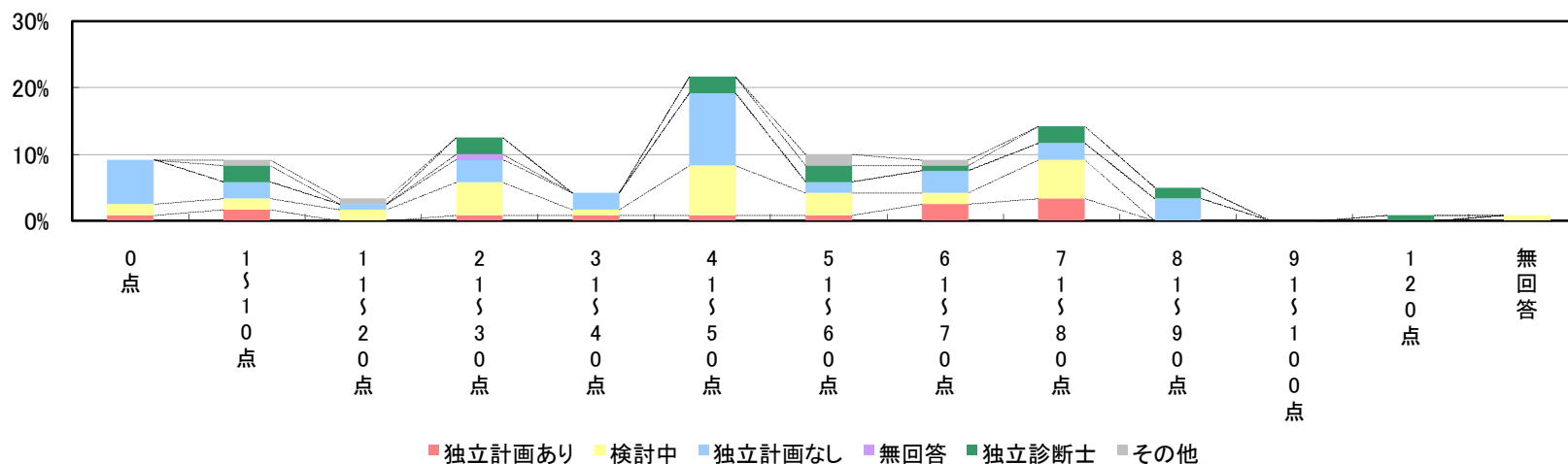
30	「金鉱を見つける」ことは無理でも「金鉱を見つける人を見つける」ことは出来るはず。自社の強みを活かした事業展開が出来るよう、且つ、社会に存在価値を認められるような企業になれるような支援をしていきたい。	企業内診断士(独立計画なし)
31	資金繰りの改善、売上向上の支援を十分に行う為、融資、補助金に関するノウハウを蓄積すると共に、多様なプロモーションを提供できるスキルを高めていきたい。また経営者に納得・実践してもらえるような説得力を身につけたいです。	企業内診断士(独立計画なし)
32	ビジネスとして成り立つ支援を行いたい。スキルというか、経験を積みたい。	企業内診断士(独立計画なし)
33	中小企業診断士の資格だけで、コンサルタント業務を行うことは難しいと考えています。社会保険労務士、税理士の資格取得を目指しています。	企業内診断士(独立計画なし)
34	事業再生という分野での専門性・スキルを高めたいと考えています。そのためにはハイレベルの専門知識が膨大に必要で、机上の学習等は進めておりますが、やはり企業内診断士ゆえの実践面での課題をどう克服するかが大きな課題と認識しています。	企業内診断士(独立計画なし)
35	商店街への各店舗に対する診断を通し、中小企業診断士1年目である自分でも店舗の売上に貢献できることが分かった。今後はより具体的ですぐにアクションに移してもらえようような提案を積極的に行っていきたいと思う。	企業内診断士(独立計画なし)
36	あくまで取得した資格の維持を目的とする。	企業内診断士(独立計画なし)
37	中小企業の問題の根本は「人材」不足にあると思う。中小企業従業者が如何に生き生きと働き、定着できるかについて、中小企業経営者に対し支援してゆきたい。そのために、人事労務制度及びコーチングなどのスキルを高めたい。	企業内診断士(独立計画なし)
38	社会的な役割を果たす中で継続的な営利目的を達成できること	企業内診断士(独立計画なし)
39	行いたい支援は企業の経営者のビジョンにそった具体的な提案とモチベーションアップ。高めたいスキルは顧客開拓力。	企業内診断士(独立計画なし)
40	経営戦略立案サポートを行っていきたい。財務面の分析力と、企業取り組みの最新情報収集力を高めたい。	企業内診断士(独立計画なし)
41	特に「人」の定着に関する支援をメインに取り扱って行きたいと考えております。そのためのマネジメント手法について、現在の職場で自分なりのものを身に着けている段階です。最後には他人にアウトプットできるまでのスキルを身につけたいと考えております。	企業内診断士(独立計画なし)
42	行いたい支援は、政府の施策などにそった中小企業診断士らしい支援。高めたいスキルは分析力。	企業内診断士(独立計画なし)
43	本業と近いことを行ってコアを強くしたほうがよいのかなと最近思うようになりました。	企業内診断士(独立計画なし)
44	理想論だけでなく、現実をふまえた形で実現可能な提案をしていきたい。また、計画だけでなく運用段階にも踏み込み、顧客と共に定着化を図るところまでをカバーしていきたい。会計に関するスキルがまだまだ不十分と考えており、そこを中心に強化していきたい。	企業内診断士(独立計画なし)
45	財務分析スキルを高めたい	企業内診断士(独立計画なし)
46	得意である財務分野を活用し、今後悪化していく資金環境に対応できるような指導をしていくとともに、経営戦略の立案等の指導ができるようスキル向上していきたい。	企業内診断士(独立計画なし)
47	数値面でコンサル導入成果を目標として提示すること	企業内診断士(独立計画なし)
48	改善策を実行させるアドバイス	企業内診断士(独立計画なし)
49	事業承継のための経営アドバイス等を行いたい、そのための専門的なスキルアップを図っていきたい。	企業内診断士(独立計画なし)
50	事業再生やリストラ計画の策定支援といったスキルを高めて、苦境にある中小企業を支援したい。	企業内診断士(独立計画なし)
51	中小企業経営者の良き相談相手になりたい。業種別の実務に即したアドバイスができるよう、専門知識・スキルを高めたい。	企業内診断士(独立計画なし)
52	自分なりのテーマを見つけていきたい。たとえば、「環境問題」「少子化問題」などについて中小企業への支援を通じながら解決していく、など。	企業内診断士(独立計画なし)
53	今できること、将来しなければいけないことを分けて支援していきたい。特に高めたいスキルはプレゼンテーション能力です。	企業内診断士(独立計画なし)
54	大企業と中小企業双方のやり方をプロジェクトを通じて情報交換することで、クライアントとともに成長していきたい。	企業内診断士(独立計画なし)
55	中小企業の縁の下の力持ち的な役割を果たしていきたい。	企業内診断士(独立計画なし)
56	支援内容:企業秘密 スキル:ヒアリング力、論理力、プレゼン力	独立診断士
57	企業の課題に対して具体的、実践的に支援する必要がある。具体性がないと客先の納得感を得られない。実務的なスキルの向上を図る。	独立診断士
58	中小企業が生き残るための、事業改善等の支援を行っていきたい。 事業再生関係のスキルを高めたいと思っている。	独立診断士
59	特に流通業に対して、販売先開拓や利益率向上などをはじめ、細かいところでは店舗の売上向上支援策としてのVMDを論理的に進めていきたい(そこに、自分のカラーの専門性を活かしたい)	独立診断士

60	管理部門、システム部門のコスト削減のためのノウハウの提供を、情報が不足している中小企業に対して提案導入をしていきたい。	独立診断士
61	経営者の良き相談相手となり、経営者が様々な判断をしていく際の、情報提供や助言を通じた支援をしていきたい。社会の広いネットワークを持ち、適切なところから適切な情報を得るスキルを身につけたい。	独立診断士
62	デザインによる経営革新を掲げており、マーケティング活動と社内のモチベーションを同時に高められる提案を続けている。今後は営業力とリーダーシップ、コーチング関係のスキルを高めていきたいと考えている。	独立診断士
63	技能継承 人材育成	独立診断士
64	弁護士としての観点から法務コンサルティングを、弁理士としての観点から知的財産経営コンサルティングを行いたい。現在は、人事労務関係のコンサルティングに関心があり、この分野のスキルを高めたい。	独立診断士
65	マネージメント力、財務診断力	独立診断士
66	飲食サービス業向けに、メニュー化したコンサルティングの提案・実施 起業家および創業の支援スキル向上、ワンストップでの支援	独立診断士
67	壁に突き当たっている企業に対し、親身になって経営革新のお手伝いを行いたい。また、研修・講演・出版スキルを身につけることで自分のPRが行える土壌を築きた	その他
68	まずは修行のつもりで、通常は診断士などを活用する資力のない個人商店などを中心に、診断機会を開拓し、自らの実力を養って生きたいと思えます。ただそれだけでは、工業系の診断機会に恵まれないので、支部の実務従事では工業の診断機会を提供頂ければと思えます。	その他
69	コンサルティングの基本、原理原則なる基本的知識体系の習得、診断実務のフレームワーク化	その他
70	経営に失敗した事業者の再起の支援	その他

質問9-1:更新ポイントの取得状況(取得の目処)

	全体	0点	1 ~ 10点	1 ~ 20点	2 ~ 30点	3 ~ 40点	4 ~ 50点	5 ~ 60点	6 ~ 70点	7 ~ 80点	8 ~ 90点	9 ~ 100点	1 20点	無回答
全体 (n=120)	120 100.0%	11 9.2%	11 9.2%	4 3.3%	15 12.5%	5 4.2%	26 21.7%	12 10.0%	11 9.2%	17 14.2%	6 5.0%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%
企業内全体 (n=96)	96 80.0%	11 9.2%	7 5.8%	3 2.5%	12 10.0%	5 4.2%	23 19.2%	7 5.8%	9 7.5%	14 11.7%	4 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%
企業内	独立計画あり (n=14)	14 11.7%	1 0.8%	2 1.7%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	3 2.5%	4 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	検討中 (n=36)	36 30.0%	2 1.7%	2 1.7%	2 1.7%	6 5.0%	1 0.8%	9 7.5%	4 3.3%	2 1.7%	7 5.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%
	独立計画なし (n=45)	45 37.5%	8 6.7%	3 2.5%	1 0.8%	4 3.3%	3 2.5%	13 10.8%	2 1.7%	4 3.3%	3 2.5%	4 3.3%	0 0.0%	0 0.0%
	無回答 (n=1)	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=19)	19 15.8%	0 0.0%	3 2.5%	0 0.0%	3 2.5%	0 0.0%	3 2.5%	3 2.5%	1 0.8%	3 2.5%	2 1.7%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%
その他 (n=5)	5 4.2%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.7%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

- ・最も回答数が多いのは「41~50点」であり、続いて、「71~80点」、「21~30点」が多い。
- ・独立計画なしの人は、他の診断士より0点の人が多く、81~90点の人も多い。



質問12:自由なご意見(診断士になったの感想、感じたこと、中小企業診断協会への意見など)

	自由なご意見	診断士区分
1	仕事の紹介が何より肝心と思います。業務への習熟機会が確保されてこそ、診断士に相応しい実力を涵養できると考えます。	企業内診断士(独立計画あり)
2	・専門分野がない場合、これほど資格が無意味とは思わなかった。 ・公的機関がここまで診断士をバカにしているとは思わなかった。 ・酒・タバコのない懇親会を開催して欲しい。	企業内診断士(独立計画あり)
3	企業内診断士であるため活動に制約があり、診断先との接点をもつ機会がほとんどない。また、勤務先は副業禁止であるため、無報酬で診断を行わざるを得ないので、本当の意味でのプロ意識を持ちにくい。	企業内診断士(独立計画あり)
4	診断士になり感じたことは一人前の診断士の姿が見えないことです。数年かけて自分なりの診断士像をしっかり作り上げられたらと思っています。	企業内診断士(独立計画あり)
5	昨年10月に登録したので、まだ具体的な活動が出来ていませんが、春以降研究会などにも参加して、徐々に自身の立ち位置を決めていこうと考えています。企業内診断士は、勤務社労士と同様、どこに自分の活躍の場を求めるかが悩ましい点ですが、人的ネットワークを広げる機会ということだけでも意味のあるものと捉えています。1年目の会もその一環として、極力積極的に参加していきますので、よろしく御願います。	企業内診断士(独立計画あり)
6	診断士に対する社会的認知度が低すぎる。広報活動の強化が必要。また他の士業に比べて、行政との結びつきが弱いような気がする。行政の下請け的な仕事でも、もっと増やすように努力してほしい。	企業内診断士(独立計画あり)
7	仕事の機会はいくらでもあるので、今後は自分としての取り組みを強化して「業務拡大」を図ってゆきたいと考えている。	企業内診断士(独立計画あり)
8	企業内診断士として、資格の維持の大変さと、それに対する資格の有効性の見返りについて、ついつい比べてしまいます。一方、自分の活躍可能性の分野が大きく広がったことは感じますが、あくまでも「可能性」です。	企業内診断士(検討中)
9	診断士となって人脈が広がり非常に満足しています。特に東京支部においては研究会がバラエティーに富んでおり、色んな人との繋がりができ、非常にありがたく感じています。ただ、非常に残念なことは、「実務従事」において非常に高額な負担を強いられること。「診断協会の使命」は、中小企業診断士のコンサルタントとしての技量を向上させることであると私は考えております。こうした意味において、ポイントを得るために高額な資金負担を強い「実務従事」ではなく、無料(あるいは低額)で誰もが参加して自身の技量を切磋琢磨でき、「ポイント」も得られる「実務従事」を是非、考えていただきたい。	企業内診断士(検討中)
10	個人的には、診断士資格を取得してよかったと思います。しかしながら、診断士試験の難易度やそのポテンシャルの高さの割には、公認会計士や税理士など他の士業に比べて、社会的な認知度とプレゼンスが低いのがとても残念です。 4月18日(土)の午前中は、「フレッシュ診断士研究会」の卒業式と重なるため、フレ研に入っている人は「1年目の会」には参加できないと思います。	企業内診断士(検討中)
11	中小企業診断士は他の士業の資格に比べて、認知度や社会的なプレゼンスが低いと言わざるを得ない状況下と思います。さらに高める活動を行って頂きますようお願い	企業内診断士(検討中)
12	話には聞いていたが、予想以上に取っても食べていける訳ではない資格と分かった。 個人の能力次第とするのも一つの意見だが、中小企業へのソフト面の支援の充実という意味でも、診断士に対する独占的なミッションを与えることが国レベルの施策で必要なのではないかと考えています。	企業内診断士(検討中)
13	診断士になっても、何も活動しないとただの資格ということを実感した。 ウェルカムスプリングフォーラムのようなものを2年目以降の診断士向けに開催してほしい。 また、ネットワークが増やせる機会を多くしてほしい。	企業内診断士(検討中)
14	資格は全般的な知識が身についたのであって、資格で稼ぐには、専門的な知識を持ち、実戦経験をつむことが不可欠だと思います。	企業内診断士(検討中)
15	中小企業診断士として生業を立てることの難しさを感じた1年でした。何とか早く1人前の診断士(プロコン)となるべく精進したいと思っています。	企業内診断士(検討中)
16	資格を取るための勉強活動には精力的に熱心に行ったが、取得後のコンサル活動やスキルアップ、診断経験が積みなくて困っている。診断協会や研究会、実務従事など有料のものばかりで、資格の維持だけでも大変だが、収入につながるスキルアップまでは程遠い現状です。	企業内診断士(検討中)
17	とにかく1年間でむしやりにやった気がします。なんとなく自分が進みたい方向性が出てきたかなと思っています。更に自分を鍛えていければと考えています。	企業内診断士(検討中)
18	実務従事を将来、出来れば少額でも、フィーが発生する事業に育てていただきたいと思っています。理由は①ハードルが高くなるため、より診断内容が充実する②実務従事参加者が増える、③診断相場の引き上げに繋がる	企業内診断士(検討中)
19	先輩診断士の皆さんが全てのことについて、真正面から取組んでおられる姿勢には感心しました。また、自分自身の力量不足を痛感しました。	企業内診断士(検討中)
20	他の資格に比べ役所(中小企業庁、各地の支援センター等)への関係が弱いように思えます。具体的1例として、診断士の派遣等の枠の確保など役所に対する独占業	企業内診断士(検討中)
21	診断士として紹介された診断活動を行いたいと思ったが、企業内診断士のため副業禁止規定等があり活動できていない。今後、定年後の再雇用制度の適用も考えて	企業内診断士(検討中)
22	診断協会は診断士の力量と貢献を世の中に正しく伝えて、診断士の社会的ステータスの向上に努めるべきである。	企業内診断士(検討中)
23	今後とも宜しくお願いいたします。	企業内診断士(検討中)
24	視野や人的ネットワークが広がった。企業内では経験できない外の世界、自社を客観視する経験を得た。	企業内診断士(検討中)

25	中小企業診断協会御中 診断士の社会的地位向上に力を注いで頂けると思います。	企業内診断士(検討中)
26	勤務先の中では自分の発言に対しての注目が集まるようになったように感じています。しかしながら、友達や知人と話をしてもまだまだ”中小企業診断士”の知名度は低いと感じました。”中小企業診断士”の知名度や地位があがるように頑張りたいと思います。	企業内診断士(検討中)
27	国の定めた実務従事制度により、資格維持に大金を要する事に疑問を持ちました。経費は診断士(参加者)に求めるのではなく、税金で負担すべきと思います。	企業内診断士(検討中)
28	資格だけでなく、実践で活用できるレベルまで能力を高める必要あり。	企業内診断士(検討中)
29	診断士の資格を取ったことでこれまでと違った人的ネットワークが広がった。 しかし、独立しているわけではない状態で活動していると金銭的な負担が大きくなってきており、ポイント制の実際の仕組みを見ていると、診断士同士で金を取り合うシステムなのか、とさえ疑いたくなる。	企業内診断士(検討中)
30	診断士になっての率直な感想として、①女性診断士が極端に少ないこと、②企業内診断士が多いこと、③大手有名企業出身者が多いこと(逆にいうと、中小企業・小規模企業出身者や実際に会社経営・起業を経験したことのある診断士が少ないように思えること)、④研究会が非常に充実していること、⑤資格維持に結構なお金がかかること、に正直かなり驚いています。	企業内診断士(検討中)
31	5号認定の緊急融資斡旋などから、中小企業の実情がこれほどまでに厳しいものであるということ、改めて認識いたしました。おこがましいようですが、今後、中小企業のお力にすこしでもなれるよう、研鑽を積みしたいと思います。	企業内診断士(検討中)
32	診断士になったことで、自分に対する自信を持つことができました。しかし、残念なことに社会的な認知度や士族としての注目度が低いと思います。今後、診断士資格の地位向上を目指しながら、世の中が少しでも豊かになるようなお手伝いをしていきたいと思っています。	企業内診断士(検討中)
33	実務補修、実務従事以外の本格的な診断士の仕事が出来なかった。(そのため、診断士としての点数は、ゼロにしました。)	企業内診断士(独立計画なし)
34	更新の要件をもっと軽くしてほしい。あるいは、費用を下げてほしい。若手には非常に高すぎる。	企業内診断士(独立計画なし)
35	企業内診断士として、更新ポイントの取得が大きな課題であると改めて認識しました。 退職後も社会に貢献できるよう、自己の能力が低下しないようにしていきたいと思っています。	企業内診断士(独立計画なし)
36	実務補修を通じて、独立を考えている若手診断士と多数知り合うことが出来た。自身は現状に不満なく、独立をすることは無いと思うが、現勤務先で中小企業診断士の資格を活かすことは可能であり、上述した支援を不言実行して行かないと、という想いを強くしている。	企業内診断士(独立計画なし)
37	企業内診断士であっても常に診断士であることを自覚し、積極的に診断機会を掴み実践することがすごく大事だと思う。現在は、自治体の相談事業を手伝っているが、実際に診断したことで、今まで馴染みがなかった業界へ目を向けるきっかけができ非常に有意義であった。また、受験知識を中小企業へ当てはめることはかなり無理があることが分かった。	企業内診断士(独立計画なし)
38	診断士の資格をビジネスに生かすのは難しいことだということが分かりました。	企業内診断士(独立計画なし)
39	診断士となり、まだまだ活動ができていないが、自分の置かれた環境、強みを活かして、がんばっていきたくと思う。普段研究会などに参加できないが、多様な情報媒体を通じて診断士仲間を広げられるようになればいいと思う。	企業内診断士(独立計画なし)
40	中小企業診断士の活性化に向けては、診断士の認知度と社会的地位の向上が非常に重要と考えています。診断士の多くは私のような企業内診断士であり、必ずしもそのスキルを実務に活かしていないケースが多く見られます。企業内は勿論、社会全体の人的資源の活用という面においても、非常に勿体ないことです。診断士の育成を中小企業政策のみに留めず、MBAのように企業家・経営者育成の観点にも目を向けことで、社会・企業の認知度は高まり、診断士の活躍の場は更に増えるのではないのでしょうか？それは結果として、中小企業への支援にも繋がるものと考えます。そのような政策転換を真面目に議論しても良いのではないのでしょうか。	企業内診断士(独立計画なし)
41	昨今の経済状況により中小企業が苦しんでいるとの報道に対して、中小企業診断士協会や支部・支会から発信される情報へこれらの取り組みなどが無いのを見るにつけ、中小企業診断士の存在意義に疑問を感じます。	企業内診断士(独立計画なし)
42	転職活動の際に学習意欲があることの証明になりましたが、資格自体は活用できていません。	企業内診断士(独立計画なし)
43	私自身協会の研究会などに参加させていただき、支部・支会の重要性を理解していますが、知人の中には入会金や会費の高さから入会を躊躇している方がいます。 (特に企業内若手) この層の拡大が診断協会にとって今後の一つの課題と考えます。	企業内診断士(独立計画なし)
44	年会費を安くしてほしい。診断先をもっと紹介してほしい。	企業内診断士(独立計画なし)
45	一般的な「中小企業診断士の認知度」が、思っていたより低い。	企業内診断士(独立計画なし)
46	中小企業診断士の地位はまだまだ低いと感じます。是非ともこの資格の地位向上を全員で図っていける術を具体的に考えていただきたいと思っています。	企業内診断士(独立計画なし)
47	診断士の地位向上のためにも無料診断はなくてほしい。コンサルタント費用を払いたくない(払えない)企業は診断するに値しない。	企業内診断士(独立計画なし)
48	まだまだ今後の自分に期待です。	企業内診断士(独立計画なし)

49	維持費が高いですねえ。何とかしてもらえませんか？	企業内診断士(独立計画なし)
50	今年、板橋区からの委託を受けて区内の製造業を対象とした巡回訪問調査を担当させていただきました。その活動を通して感じたのは、もっと政治と診断協会が連携を強めることで、ものづくり国家である我が国の国際競争力を高めることができるのではないかと思います。製造企業の強みやニーズを行政の施策に生かし、その仲立ちを私達、中小企業診断士が行うことで、より効率的・効果的に製造業の発展に寄与できると思います。	企業内診断士(独立計画なし)
51	診断士自体の知名度が低いことを実感しました。診断士取得イコール努力した人とは見てもらえるようですが、診断士が何者なのかについては世間の認知度は低いよ	企業内診断士(独立計画なし)
52	よく言われることですが、診断士としての資格取得が難しい割には、活用機会があまりないように思われます。知らないだけかもしれませんが、その改善が今後この資格のステータスを向上させるには必須かと思しますので、今後の啓蒙活動を是非お願いしたい。	企業内診断士(独立計画なし)
53	一般論としては、他の士業のような社会的な信用力や評価向上を、協会としても、個々の診断士としても図っていく必要があると思う。実践経験は当然必要であるが、有償の実務診断等によるポイント獲得制度の下では資格保有者が漸減していくのではないか。	企業内診断士(独立計画なし)
54	有償の実務従事(お金を支払って診断に参加する)という制度は何ともばかげた制度だと思います。なぜ我々診断士が「お金を払ってコンサルさせてもらわなければならないのか？」みんな疑問に思っているはずです。「独立診断士が企業内診断士を食い物にしている」制度以外の何者でもないと思います。	企業内診断士(独立計画なし)
55	企業診断士は非独占業務であり資格がなくてもコンサルはできるため、協会には、本国家資格の名称を公認企業診断士に変えるなどして地位向上を図ってもらいたい。また、5年で30ポイントという更改条件は他の士業に比して負担が重く、要件を充足できない診断士が増えて登録者数が減る恐れがあるので、協会は早めに対策を立てるべきだと思う	企業内診断士(独立計画なし)
56	協会の活動という、独立診断士、あるいはその予備軍の方が中心というイメージが強い。そうしたなか、中小企業をバックアップするという本来の診断士活動という意味からは、私のような企業内診断士の多くが不活性となっているのが実状と思われる。企業内診断士と言えども、自らの休日を削ってボランティア的な診断士活動に従事したいと考える志の高い方は多くいらっしゃるかと考えられ、一部ではこうした活動が行われているとの話もお聞きしている。こうした企業内診断士の潜在力を活性化するための、ネットワーク形成の場、活動の場について、協会として情報提供やバックアップを積極的に行っていただければと思う。	企業内診断士(独立計画なし)
57	最近、時折新聞で診断士という言葉を目にするようになりましたが、様々な在り方はあると思いますが、社会との接点においてどのように診断士が関わるか具体的なイメージがもっとほしいと思います。	企業内診断士(独立計画なし)
58	自分で何をするか？何をしたいかによって、診断士の価値が変わってくると実感しています。この1年、自信をもって発言できることをしていない自分が恥ずかしく思います。これからの1年、今までとは違った1年にしたいと思います。	企業内診断士(独立計画なし)
59	中小企業診断協会の体質が古く感じるので、若くてフットワークの軽い人材を投入すべきと思う。若年層には企業内診断士が多いため常勤することは困難だが、外部委員という形でも、ダイレクトに意見を吸い上げる仕組みを作ってほしい。	企業内診断士(独立計画なし)
60	週末にしか時間が取れないので、家庭と診断士活動の両立は非常に大変だと感じています。改めて時間の有効活用の大切さを実感しています。	企業内診断士(独立計画なし)
61	実務従事支援などは、企業から、お金をとる仕掛けをしないとプロ意識は育たない。企業内診断士であっても、実務従事等に関わる時にはプロとして取り組んでおり、それだけのアウトプットは出していると思う。	企業内診断士(独立計画なし)
62	①診断士の社会的評価が今一歩。協会ではPR努力と社会に必要とされる仕組みを構築してほしい。②企業内診断士にとって実務従事はハードルが高い、協会は支援	企業内診断士
63	独立一年目でクライアント2社、JICA専門家3回、出版一冊は出来すぎだと思うが、目標はさらに高いところがあるので、これに満足せず精進してゆきたいと思う。	独立診断士
64	診断士登録後、協会にはネットワーク作りや自らの研鑽を目的として積極的に参加していくつもりでしたが、実際はほとんど参加していません。独立後、仕事が忙しくなると、協会に所属することのメリットが特段感じられなくなってきた、というのが正直なところです。	独立診断士
65	資格を取得したら可能性が広がり新しい道が見えてくると、漠然と考えていたけれど、何も変わらなかった。	独立診断士
66	思っていたよりも「中小企業診断士」という資格の知名度が、特に顧客候補である中小企業の間で、低いと思われるのは見込み違いだった。知っていても、期待していない、何を頼んだら良いか分からない、等の意見を入れると、かなりの比率になると思う。実際の顧客開拓や信頼を得るのは個人だが、協会には、もっと知名度と期待値の向上のための活動を、お願いしたい。	独立診断士
67	中小企業の色々な方と接してみて、日本はまだまだノウハウや支援のようすぐに目には見えない情報にお金を払うことをもったいないと考える方が多いと思う。そこを納得して初めて、結果を出すことがいかに難しいかをつくづく感じる。	独立診断士
68	各々の診断士の方々が「具体的に何の実務ができるか？(単に知識レベルではなく)」のをDB化して頂きたい。誰が何ができるかが分からないと、診断士同士のネットワークをビジネスに有効活用するのは難しいと考えています。	独立診断士
69	診断士として独立することは大変難しいと感じました。社会的認知度は税理士や司法書士等と比較して低い気がします。コンサルティングにおいて、顧客は、診断士だからではなく、その他の要件(人間性や経歴)で依頼するか否かを決めるのではないかと思います。診断士の資格があれば有利ですが、資格取得の苦勞のわりにはまだ報酬が低いと思います	独立診断士
70	社会的地位がまだまだ認知されていないと感じている。これだけ難易度の高い資格ではあるが。あとは診断士の多くが(特に若手)受験生の方を向いているのが多いのが気になる。実際に仕事をしないと話にならないと思うのだが。	独立診断士

71	海外の中小企業へのコンサルティング等、国際貢献への積極的な参画と支援を強化してほしい	独立診断士
72	業界団体への加入が強制される弁護士と異なり、任意参加の中小企業診断協会への参加者が少なく、中小企業診断士の多くが、資格保有者として相手にすることが想定されている中小企業ではなく、大企業内で安定した地位に安住しているような状況に違和感を感じ、中小企業診断士という資格が社会的に広く認知・評価され、その地位が向上する必要性を感じます。企業内外を問わず、同世代の資格保有者との交流の場がない(わからない)のが残念です。	独立診断士
73	協定会費が高すぎると思います。価格に見合ったサービスを受けていません。	独立診断士
74	1年目の会の懇親会を週末夜の時間帯で実施して欲しい。	独立診断士
75	実務補習の先生のご指導に沿い、部会や研究会等に積極的に参加したことで、人脈が大きく広がった。診断士仲間の絆の強さや業務紹介の慣行などを肌身で味わうことができ、大変に貴重な充実した時を過ごすことができた。	その他
76	最初のうちは特に、とにかく色々なことを体験したいので、有償無償を問わず数多くの実務従事機会や、関連資格取得支援などを企画していただきたいと思います。	その他
77	ものすごくやりがいのある仕事だと思っています。また、社会的にも重要な仕事でもあると思います。しかしながら、弁護士や会計士などと比べ社会的知名度低いのが残念です。これから診断士が求められる時代が来ると信じています。	その他
78	弁護士会との比較という点からみると、個々の診断士の業務と会務が連動していないことにも原因の一つはあると考えますが、会としての存在感が希薄であるように感	その他